

消 防 年 報

平成23年版



浦 添 市 消 防 本 部

ま え が き

1. この年報は、浦添市における消防業務に関する諸般の事項を収録し、将来の参考に資するとともに、浦添市の消防業務を広く紹介することをもって編集しました。
2. 統計資料は原則として暦年とし、予算関係については会計年度で収録し、必要に応じて収録期日をそれぞれ統計表上部に明示しました。

平成 23 年

浦添市消防本部

「浦添」のあゆみ

浦添の地名は、『おもろさうし』にみられる「うらおそい」に由来するといわれている。「津々浦々を襲う（諸国を支配する）ところ」が語源と考えられ、その転化が「ウラシイ」となり「浦添」の2字があてられたといわれている。

浦添はかつて、西暦1187年から1406年までの220年のあいだ舜天王統3代73年間、英祖王統5代90年間、察度王統2代57年間琉球の王都として繁栄していた。その頃は海外との交易、税制度、中国への留学など政治・経済をはじめ学問・芸術・文化が「ウラオソイ文化」として浦添城を中心に展開されたようである。

その後、王都は首里に移り、浦添は一間切となった。当時の浦添間切は仲間、安波茶、江曾（今の伊祖）、真比湊（牧港）、城間、屋富祖、親富祖、宮城、饒平名、仲西、小湾、勢理客、安謝（内間）、沢岬、前田、西原に我如古、宜野湾、神山、嘉数、謝名、大謝名、内泊、喜友名、新城、伊佐と棚原の27か村からなっていたが、1671年の宜野湾間切新設によって、我如古他9村が宜野湾間切に、棚原が西原間切に分離した。そして親富祖が屋富祖に、饒平名が宮城に合併され浦添間切は14か村となり、現在の市域の原形が形成された。

1897年、間切行政は番所から役場に改められ、1908年に近代的な村制が施行された。村制施行後、当山と経塚、次に港川と佐久川（大平）の屋取が字となり、18か字を画して村は純農村としてめざましい発展を遂げた。しかし、第二次大戦においては沖縄戦の天王山ともいえるべき必死の攻防戦が浦添城址を中心とした地域で展開され住家をはじめ、一木一草にいたるまで焼きつくされた。

戦後は、方々に分散していた村民の受け入れから始められ、1946年4月に村役場が再開し戦後復旧活動とともに農業を指向した再建活動が行われたが、住民の居住等土地利用上の活動は、すべて米軍の作戦遂行上利用価値がないと判断する地域に限って許された。こうしたなかで、1950年に第2兵站部隊が移駐してきたことに伴い、村は急速に変貌してきた。

1976年9月には計画的行政運営を図るため、市の将来の望ましいあり方を方向づける「基本構想」が決定され、①快適で住みよい浦添市、②教育の発展・文化の高揚をめざす浦添市、③平和で豊かな浦添市という3つの基本目標をもとに「てだこの都市・浦添」という基本構想が策定され将来像の実現に向けて着実に歩みだし、大きく前進してきた。

1988年には、「太陽とみどりあふれた国際性ゆたかな文化都市」の実現をめざして第二次浦添市総合計画がスタート、浦添市三大ビジョンとして、①ウラオソイロード構想…歴史とロマンあふれた都市空間、②マリントピア構想…海と陸をつないだ都市空間、③カルチャーロード構想…人々の出会いと交流をより文化的にたかめていく都市空間、また、1993年後期実行計画でプラス1として、市民参加と協働に支えられた豊かな福祉社会を築くため「ハートイン・うらそえ構想」が加えられ地域の特性を活かしたうるおいのある都市づくりを目指してきました。

さらに、2001年に第三次浦添市総合計画を策定し、前期基本計画に基づき「万人でにぎわう生活創造都市」、「未来へはばたく交流文化都市」、「ハートがかよう健康福祉都市」、「安らぎにみちた快適環境都市」の4施策を基軸に、市民・企業・行政が一体となって様々な施策を展開してきました。この前期基本計画は5年目で達成状況を総括し、実績・評価を踏まえ、社会経済情勢の変化や市民ニーズに応じた、まちづくりの目標と方向性を示すため、2010（平成22）年度を目標とした「第三次浦添市総合計画後期基本計画」を新たに策定しました。

位置と地勢

浦添市は、沖縄本島の南側に位置し、東シナ海に面する西海岸沿いにある。東に西原町、南に那覇市、北東に宜野湾市が隣接しています。市域（飛地を含む）は、東西 8.4km、南北 4.6km で、北を頂点として南西と南東に広がった扇状の形をしており、総面積は 19.09k m²で、そのうち 14.4%を米軍施設（牧港補給基地）が占有しています。

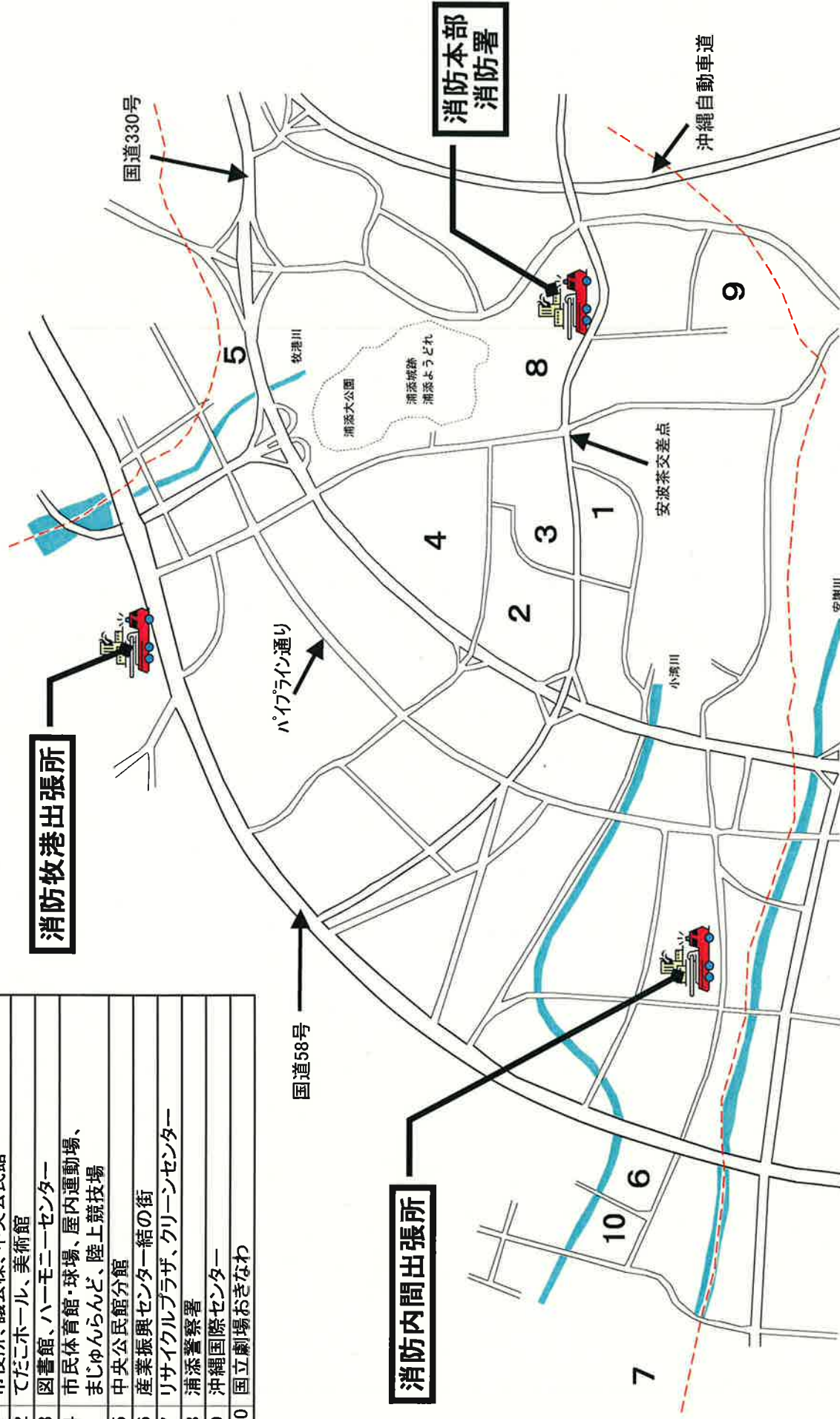
沖縄本島を南北に結ぶ幹線道路である国道 58 号が市の西側、国道 330 号が東側を走っており、交通上の重要な拠点となっています。

市の地勢は、市域の東側に沖縄本島を縦断する丘陵が細長い状態で横たわっており、その丘陵から直角の方向で一つの細い丘陵が市域のやや北側を通して西方向へゆるやかに傾斜し、海岸沿いまで続いています。地形をみると、市域の中間部から東側は標高 60m から 140m の丘陵が波状となって激しい起伏を呈し、西側にかけては標高 50m 内外の高さから西海岸へ比較的起伏のゆるやかな状態で傾斜しています。したがって、市を通る 3 つの河川は、いずれも市の境界線境界を上域として西流し、東シナ海にゆるやかにそそいでいます。



浦添市マップ

1	市役所、議会議、中央公民館
2	てだこホール、美術館
3	図書館、ハーモニセンター
4	市民体育館・球場、屋内運動場、まじゅらんらんど、陸上競技場
5	中央公民館分館
6	産業振興センター結の街
7	リサイクルプラザ、クリーンセンター
8	浦添警察署
9	沖縄国際センター
10	国立劇場おきなわ



目 次

総務関係

消防の沿革	1
消防庁舎概要	13
各課、署の事務分掌	14
平成23年浦添市消防組織図	16
職員の勤務体制	17
歴代消防隊長・団長、消防長	19
職員配置状況	19
職員階級別勤続年数	20
職員階級別年齢	21
職員教育訓練状況	22
消防力の整備指針	23
平成23年度消防予算	24
一般会計と消防費の推移	25
年度別・人口1人当り・世帯当り消防費	25
消防団員階級別年齢	26
消防団員階級別勤務年数	26
過去5年間の人口・世帯の推移	27
消防団員定員・実員及び報酬・費用弁償	27
過去5年間の消防職員、団員1人当りの人口・世帯数	27

警防関係

現有消防車両等の配置状況	29
超短波無線電話配置状況	30
電波型式	30
警防波・救急波系統図	32
地域別消防水利	33
各種災害等出場状況	34
過去5年間の救急出場・火災出動件数	34
事故別による救助出動及び活動状況	35
救助隊が保有する主な救助器具	35
消防訓練等実施状況	36
業務出動件数	36

救急関係

署・所別救急出場件数・	37
署・所別救急搬送人員・	37
現場到着及び病院収容平均所要時間・	37
事故種別・傷病程度別搬送人員・	38
年齢区分別・傷病程度別搬送人員・	38
事故種別・男女別搬送人員・	39
医療機関別・事故種別搬送人員・	40
主な病院への搬送人員・	40
曜日別・月別・救急搬送人員・	41
事故種別搬送人員・	42
管内管外別搬送人員・	43
救急隊員の行った応急処置件数・	43
事故種別・行政区別出場件数・	44
資格別消防職員数・	45
医療機関数・	45
発生場所別搬送人員・	45
過去5年間の事故種別救急出場件数・	46
過去5年間の事故種別救急搬送人数・	46
過去5年間の一般的な救急法講習会実施状況・	47
救命講習会実施状況・	47

予防関係

浦添市の火災概況・	49
月別火災件数及び損害額・	49
建物火災概要・	50
過去5年間の火災件数及び損害額・	50
用途別火災原因件数・	51
過去5年間の火災原因件数・	51
地域別・月別・火災発生件数・	52
月別・時間別・火災発生件数・	52
気象別火災発生件数・	53
用途別消防用設備等検査済証交付件数・	54

用途別・階別防火対象物数	55
月別・用途別建築同意処理状況	56
地域別・年別建築同意件数	57
用途別点検結果報告状況	57
防火管理者選任、消防計画届出、自衛消防訓練及び立ち入り検査状況	58
危険物施設の状況	59
危険物許可等事務処理状況	59
浦添市防火委員会組織	60

總務關係



消防の沿革

年 月 日	摘 要
1950年2月3日 (昭和25年)7月17日	浦添村消防隊を組織する 琉球政府から消防三輪車(ポンプ付)並びに腕用手押しポンプ各1台貸与される
1951年3月7日	琉球政府から消火器(7本)配布される
1954年8月10日 (昭和29年)10月5日	消防三輪車並びに腕用手押しポンプを政府に返納 消防隊支部(各部落19ヶ所)強化の為、消防器具(バケツ、梯子、鳶口)等を配布する
1960年7月26日	琉球政府から消防用ジープ車(ポンプ付)1台譲渡
1962年12月24日	消防組織法改正により浦添村消防隊を浦添村消防団に改称
1963年3月1日 (昭和38年)11月4日	常勤消防団員(1人)配置 水槽付消防ポンプ自動車(1台)購入(いすず)
1965年1月14日 (昭和40年)7月20日	軍から消防用タンク自動車(1台)譲渡 常勤消防団員(1人)増員 計2人
1967年4月15日 (昭和42年)6月30日	水槽付半化学消防ポンプ自動車1台購入(トヨタ) 消防庁舎落成 延253.68㎡
1969年2月24日 (昭和44年)8月4日 9月1日 10月20日 12月21日	常勤消防団員(1人)増員、非常勤消防団員27人 常勤消防団員(5人)増員、非常勤消防団員27人 隔日勤務実施 琉球政府から譲渡されたジープ車を払い下げ、役所から国産ジープ車を購入改造 軍から譲渡されたタンク車を払い下げ、中古の国産車を購入改造
1970年7月1日 (昭和45年) 10月1日 2日	市昇格に伴い消防本部・署を設置、常勤消防団員を消防職員に改める 宮城義雄消防長就任(初代消防長)、消防職員11人 消防組織法改正(1970年9月22日立法171号)により消防業務(建築確認 同意事務および危険物許認可事務)が警察局から移管される 上記に伴い、予防係に1人増員、消防職員14人、非常勤団員12人

－総務関係－

年 月 日	摘 要
1971年5月1日 (昭和46年)7月12日	那覇電報電話局浦添分局の開局と同時に消防専用電話119番設置 消防職員1人増員、消防長以下18人、非常勤団員12人
1972年3月5日 (昭和47年)6月1日 12月4日 11日	本土復帰 復帰に伴い救急業務が警察本部から市に移管される 消防職員7人増員 計25人(庶務1、予防3、警防14、救急7) 山之内製菓会社から救急自動車(2B型)寄贈 ジープ車を払い下げ、ワゴン車(指令車)を購入
1973年3月5日 (昭和48年)31日 5月21日 6月22日 9月1日	国庫補助により消防専用無線電話(基地局)、移動用3基設置 消防庁舎増築 52.80㎡(16坪) 消防職員4人増員 計29人(庶務2、予防4、警防15、救急8) 消防職員1人市長事務部局へ出向に伴い1人採用 消防職員3人増員 計32人(庶務2、予防4、警防17、救急8)
1974年3月15日 (昭和49年)4月10日 5月7日 6月1日 7月30日	県消防学校開校、第1期救急専科1人派遣 1人退職、補充採用1人、消防長以下32人 県消防学校第1期初任科2人派遣 消防職員7人増員 計39人(庶務2、予防4、警防33) 消防庁舎増築 55.88㎡(17坪)
1975年1月30日 (昭和50年)2月4日 21日 4月10日 6月16日 7月1日 8月15日	水槽付ポンプ自動車1台購入(国庫補助) 救急自動車(2B型)1台寄贈(日本損害保険協会) 消防専用移動用無線電話増設(国庫補助) 消防職員3人増員、計42人 本部今帰仁消防組合海洋博消防署へ1人派遣 本部今帰仁消防組合海洋博消防署へ2人派遣 消防職員2人増員 計44人
1976年2月1日 (昭和51年)5日	海洋博消防署派遣職員3人帰任 海洋博消防協会から消防機会器具(救助工作車、救助器具等)贈呈
1978年8月1日 (昭和53年)7日 12月26日	消防職員1人休職 臨時職員1人採用、庶務係へ配置(1979年3月31日まで) 指令車購入 トヨタクラウン2000ccセダン
1979年1月6日 (昭和54年)2月28日 5月1日 9月26日 10月27日	人命救助表彰 2人 水槽付ポンプ自動車1台2,500ℓ、消防無線2期購入(国庫補助) 臨時職員1人庶務係へ配置(12月15日まで) 水槽付ポンプ自動車1台1,600ℓ寄贈(日本損害保険協会) 救急自動車(2B型)1台寄贈(日本消防協会)

年 月 日	摘 要
1980年1月4日 (昭和55年)7月31日 8月12日 9月1日 11月1日	消防職員3人増員 計47人 消防職員1人退職 臨時職員1人任用し庶務係へ配置 (1981年3月31日まで) 消防職員8人増員 計54人 浦添市消防署牧港出張所開所、所長外16人職員配置
1981年2月14日 (昭和56年)3月11日 6月1日 11月19日	40m級はしご付消防ポンプ自動車購入(国庫補助) 消防無線電話装置移動用10W2基購入(国庫補助) 消防機構改革により次長制導入 市長事務部局から消防へ2人異動 計55人 水難救助用ボート (8人乗) 1隻購入
1982年3月15日 (昭和57年)9月16日 12月28日	消防用器具積載車1台、指揮車1台購入(県補助) 無線機1W1基購入(日本消防協会) 小型動力ポンプ付水槽車 (1,000ℓ) 1台購入(国庫補助)
1983年1月6日 (昭和58年)2月28日 5月1日 25日 6月3日 10月11日 11月1日	人命救助表彰 2人 無線機1W6基、5W1基、10W2基購入(県補助) 消防職員1人市長事務部局へ出向 計54人 人命救助表彰 2人 人命救助表彰 3人 臨時職員1人庶務係へ配置 (1984年3月31日まで) 水道部から消防へ1人異動、消防長以下55人
1984年2月25日 (昭和59年)28日 4月1日 11月24日 26日	救急指令装置C型 (電子式) 1台購入(国庫補助) 小型動力ポンプ付積載車1台購入(県補助金) 人事異動により市長部局へ1人出向、1人受入 消防ポンプ車 (CD-1型) 購入(国庫補助) 人命救助表彰 1人
1985年1月22日 (昭和60年)4月1日 7月5日	救急車 (2-B型) 購入(県補助) 機構改革により三課制 (総務・予防・警防) 設置 人事異動により市長事務部局へ1人出向、1人受入 人命救助表彰 1人
1986年2月26日 (昭和61年)28日 11月1日 12月16日 26日	救急車 (2-B型) 購入 (県補助) 人命救助表彰 3人 消防職員4人増員 計59人 プレハブ事務室設置 (予防課) 空気呼吸器8式、消防衣耐熱服6式購入(県補助) 予防鑑識車購入

—総務関係—

年 月 日	摘 要
1987年1月22日 (昭和62年)4月1日 7月22日 9月14日 10月1日	車庫鉄骨及びテント改修工事 消防職員1人増員、計61人 人命救助表彰 6人 幼年消防クラブ結成 消防職員1人増員、計62人
1988年1月14日 (昭和63年)3月25日 31日 4月1日 5月10日 7月20日 12月8日	水槽付ポンプ自動車(水-II型)1台、無線機10W1基購入(国庫補助) 無線機1W19基、10W5基購入(県補助) 宮城義雄消防長定年退職 市長事務部局から銘苅敏守消防長就任 機構改革により本部二課制(総務、予防)、消防署設置 人事異動、市長事務部局へ1人出向、2人消防に異動 計63人 消防職員1人退職 計62人 非常勤消防団長に宮城義雄氏任命 初期消火活動協力表彰 1人
1989年2月1日 (平成元年)3月30日 31日 4月1日 5月1日 6月15日 9月1日 27日 12月15日	中部市町村消防相互応援協定廃止 消防団員1人退団 計19人 救急車(ニッサン2B型)購入(県補助) 人事異動により公共施設管理公社へ1人出向、5人採用 計66人 消防団員1人入団、計20人 消防庁舎用地の取得について浦添市土地開発公社と覚書締結 指令車購入(ニッサンセドリック2,000cc) 水槽付ポンプ自動車2,000リットル1台寄贈(日本損害保険協会) 空気ボンベ10式、予備ボンベ7本購入(県補助)
1990年1月30日 (平成2年)2月10日 3月1日 22日 4月1日 7月25日 8月31日 9月1日 30日 12月14日	水難救助艇(ジェットスキー)購入 (財)日本消防協会から消防団へ表彰旗が授与される 初期消火活動協力表彰 5人 救助工作車購入(国庫補助) 消防職員4人採用 計70人 機構改革により防火クラブ担当(主査)設置 安全衛生委員会発足 コンプレッサー(救助用)購入 消防団員2人退団 計18人 消防団員2人入団 計20人 消防団員1人退団 計19人 救助用油圧スプレッダー購入(県補助)

年 月 日	摘 要
1991年3月31日 (平成3年)4月1日	消防団員4人退団 計15人 人事異動により水道局へ1人出向 市長事務部局から1人消防へ異動消防職員2人採用 計72人 県消防学校へ研修教官1人派遣 (比嘉 克美 司令補)
5月1日	消防副団長の制定 消防団員2人入団 計17人
15日	幼年消防クラブ4団体結成 (5月15～24日) 計7団体
31日	消防団員1人退団 計16人
7月5日	婦人防火クラブ結成 (16支部)
8月1日	消防団員1人入団 計17人
10月24日	(財)日本消防士長協会から鼓笛隊セット伝達(第13回幼年消防全国大会)勢理客保育園幼年消防クラブ
1992年3月2日 (平成4年)	初期消火活動協力表彰 4人
17日	消防庁舎用地を取得 (面積11,727.68㎡)
25日	広報車(三菱パシエロ2,500ccディーゼル)購入(県補助)
30日	消防庁舎建築工事発注 (面積2,608.40㎡)
31日	消防団員3人退団 計14人
4月1日	消防職員3人増員 (3人採用) 計75人 機構改革により消防団担当、救急隊、工作救助隊、水難救助隊設置 消防団員定数条例の改正 26人 消防団員2人入団 計16人 幼年消防クラブ1団体脱退 計6団体
5月1日	分団長の制定 (2人任命) 消防団員9人入団 (うち女性6人) 計25人
9月14日	(財)日本消防協会から婦人防火クラブ用軽可搬式消防ポンプ2台寄贈
10月1日	消防団員1人入団 (女性) 計26人 (うち女性7人)
5日	救急救命士養成のため、救急救命中央研修所に職員1人派遣
21日	第8回全国婦人消防操法大会において(財)日本消防協会から敢闘賞を受賞
1993年1月5日 (平成5年)	新消防庁舎竣工 (浦添市字前田1846番地の5)
31日	消防団員2人退団 計24人
2月1日	消防団員1人入団 計25人
19日	(財)日本消防協会から優良幼年消防クラブ団体表彰される (母と子の防火全国大会) あいのその保育園幼年消防クラブ
3月1日	旧庁舎看板降納式及び新庁舎看板掲式 消防緊急通信指令施設入電式、新消防庁舎業務開始
3日	消防庁長官から優良消防機関として竿頭綬を受賞
24日	ボンベ積載車 (三菱キャンターディーゼル) 購入(県補助)
4月1日	消防職員1人定年退職 計74人 人事異動により市長事務部局へ1人出向、市長事務部局から2人消防に異動、銘苅敏守消防長議会事務局へ異動、浦添市土地開発公社から松本秋松消防長就任、消防職員3人採用 計77人 機構改革により次長制導入
27日	救急隊に救急救命士誕生
5月1日	消防団員1人入団 計26人
6月7日	消防本部新庁舎落成式
30日	消防団員1人退団 計25人
10月21日	(財)日本消防協会から鼓笛隊セット伝達 (ハイジ保育園幼年消防クラブ)

—総務関係—

年 月 日	摘 要
1993年11月1日 (平成5年) 9日	組織改革により次長制施行、消防長の階級を消防監へ 人命救助活動表彰 2人
1994年3月18日 (平成6年) 25日 31日 4月1日 5日 30日 5月1日 11月1日	沖縄県から優良消防機関として竿頭綬を受賞 緊急人員搬送車(日産シビアン29人乗)購入(県補助) 消防団員1人退団 計24人 人事異動、水道局へ2人出向、市長事務部局から2人消防に異動 消防職員3人採用 計80人 救急救命士養成のため、救急救命東京研修に職員1人派遣 消防団員1人退団 計23人 消防団員1人入団 計24人 消防職員1人勸奨退職 計79人
1995年1月1日 (平成7年) 3月6日 31日 4月1日 8月1日 9月1日 10月1日 11月9日	消防団員2人入団 計26人 広報車(三菱パシエ2,500ccディーゼル)購入(県補助) 牧港出張所増改築(158.75㎡) 消防団員2人退団 計24人 人事異動により市長事務部局から1人消防に異動 消防職員2人採用(救急救命士2人) 計82人 消防学校へ研修教官1人派遣(仲原 勇 司令補) 消防団員2人入団 計26人 広報車(日産ADバン)1台寄贈(財日本消防協会) 救急救命士養成のため、救急救命九州研修所に職員1人派遣 内間、勢理客狭隘地区防災訓練実施
1996年1月9日 (平成8年) 2月8日 3月11日 14日 22日 28日 31日 4月1日 10月14日 17日	人命救助活動表彰 2人 水槽付ポンプ自動車(水-II型)購入(国庫補助) 化学消防自動車(IV型)購入(国庫補助) 沖縄県から優良消防機関として表彰旗を受賞 消防用短波無線電話機9台購入(県補助) 高規格救急車(トヨタ2B型)1台寄贈(日本損害保険協会) 消防本部庁舎通信室増改築(59.55㎡) 消防職員2人勸奨退職 計80人 消防団員2人退団 計24人 人事異動により市長事務部局へ1人出向、市長事務部局から1人消防に異動、消防職員4人採用 計84人 救急救命士養成のため、救急救命九州研修所に職員1人派遣 勢理客、内間、仲西の各自治会にホース収納箱を設置

年 月 日	摘 要
1997年3月6日 (平成9年) 28日 31日 4月1日 5月1日 6月1日 10月23日 12月15日 19日	小型ユニック付資機材積載車購入 (県補助) 水槽付ポンプ自動車 (水-Ⅱ型) 購入 (国庫補助) 消防団員1人退団 計23人 松本秋松消防長他1人勸奨退職 浦添商工会議所から赤嶺洋海消防長就任 消防職員2人採用 計85 消防団員1人入団 計24人 消防団員1人入団 計25人 宮城、牧港、屋富祖の各自治体に消火器収納箱を設置 泉小公園・美術館入口に耐震防火水槽2基設置 (国庫補助) 水難救助車購入 (いすゞ6t 4,500cc)
1998年2月28日 (平成10年) 3月1日 11日 31日 4月1日 10月6日 11月5日	消防団員1人退団 計24人 消防団員2人入団 計26人 高規格救急自動車 (2B高規格トヨタ 3,400cc) 購入 (国庫補助) 赤嶺洋海消防長勸奨退職 浦添市土地開発公社から外間宏消防長就任 人事異動により市長事務部局へ1人出向 市長事務部局から1人消防に異動、消防職員4人採用 計89人 救急救命士業務運用開始式 前田、伊祖、経塚、小湾の各自治体に消火器収納箱を設置 神森小学校・港川小学校に防火水槽2基設置 (国庫補助)
1999年2月19日 (平成11年) 25日 3月30日 31日 4月1日 8月31日 9月1日 20日 11月1日 12月3日 6日 13日 31日	水槽付消防ポンプ自動車 (水Ⅱ型) 購入 (国庫補助) 鑑識車購入 (県補助) 浦添市消防署内間出張所着工 (面積926.48㎡) 消防職員1人勸奨退職 次長制廃止 消防団員1人退団 計25人 人事異動により市長事務部局へ2人出向、市長事務部局から1人消防に異動、消防職員7人採用 計94人 消防団員1人退団 計24人 消防団員1人入団 計25人 浦添小学校・浦城小学校に防火水槽2基設置 (国庫補助) 消防団員1人入団 計26人 消防職員1人勸奨退職 救命ゴムボート (てだこ2号) 購入 浦添市消防署内間出張所竣工 消防団員1人退団 計25人

—総務関係—

年 月 日	摘 要
2000年1月14日 (平成12年)2月9日 18日 25日 31日 4月1日 7月4日 13日 19～24日 10月30日	浦添市消防署内間出張所開所、所長他19人職員配置 高規格救急自動車購入（防衛施設庁補助） 水槽付ポンプ自動車（水Ⅱ型）購入（国庫補助） 指揮車購入（県補助） 消防職員1人勸奨退職 消防職員2人採用 計94人 九州・沖縄サミット警備に備え陽圧型化学防護服6着購入 事務連絡車購入 九州・沖縄サミット消防特別警戒実施 ポンプ隊（2隊×5人）、救急隊（2隊×3人）、予防警戒員2人 計18人派遣 浦西団地内、内間西公園先市道に耐震防火水槽2基設置（国庫補助）
2001年2月2日 (平成13年) 16日 3月31日 4月1日 20日 21日 6月1日 10月1日 11月3日	積載車購入（県補助） 小型動力ポンプ付水槽車（Ⅱ型）購入（国庫補助） 消防団員1人退団 計24人 消防職員4人採用 計98人 外間宏消防長 退職 市長事務部局から宮里親一消防長就任 消防団員1人採用 計25人 消防団員1人採用 計26人 宮城義雄消防団長 勲五等瑞寶章受賞
2002年2月14日 (平成14年)3月20日 31日 4月1日 8月23日 11月30日	はしご付消防自動車（30m級）購入（国庫補助） 資機材搬送車購入（県補助） 宮城義雄消防団長 退団 消防団員1人退団 計24人 消防職員2人採用 計99人 人事異動により消防から市長事務部局へ1人異動 當間慶行消防団長就任 第31回全国消防救助技術大会へ職員派遣（名古屋市） 浦添市幼年・婦人防火大会実施
2003年1月7日 (平成15年)2月20日 3月31日 4月1日 8月 8日 4月30日 5月1日 21日 23日 6月24日	消防訓練塔落成式 ポンプ車購入（国庫補助） 消防職員1人勸奨退職 消防団員3人退団 計21人 消防職員2人採用 計99人 消防学校講師派遣（島袋 勉 司令補） 消防団員5人入団 計26人 救助救命士養成のため救急救命九州研修所に職員1人派遣 消防職員1人勸奨退職 人事異動により市長事務部局から1人消防に異動 浦添市婦人防火クラブ総会 第27回沖縄県消防救助技術指導会（陸上の部） 中部消防長会水難救助訓練

年 月 日	摘 要
2003年8月18日 (平成15年) 月26日 9月18日 22日 10月28日 11月9日 17日 12月6日	高規格救急自動車購入 (防衛庁補助) 幼年消防クラブ結成式 消防団員1人退団 計25人 救急救命士免許取得 (17人目) 幼年消防クラブ写生大会 秋の全国火災予防運動街頭パレード 消火栓5基増設 消防団員1人退団 計24人 久米島町女性防火クラブ・浦添市婦人防火クラブ交流会 (久米島)
2004年1月6日 (平成16年) 16日 2月20日 3月1日 22日 25日 3月31日 4月1日 6日 5月18日 25日 6月4日 7日 11月9日 12月6日 31日	消防出初め式 消防団員1人退団 計23人 中部地区支部消防総合演習 春季全国火災予防運動 防火衣25着購入 (県補助) 浦添市水難救助艇購入 (SACO関係補助) 消防職員1人定年退職 人事異動により市長事務部局から1人消防に異動 救急救命士養成のため救急救命九州研修所に職員1人派遣 浦添市婦人防火クラブ総会 第28回沖縄県消防救助技術指導会 (陸上の部) 第28回沖縄県消防救助技術指導会 (水上の部) 中部消防長会水難救助訓練 秋季全国火災予防運動 救急救命士免許取得 (18人目) 消防職員1人勸奨退職
2005年1月6日 (平成17年) 2月18日 3月1日 18日 4月1日 6日 15日 5月9日 23日 31日 6月30日 7月1日 9月9日 11月9日	消防出初め式 中部地区消防総合訓練 (結の街) 春季全国火災予防運動 防火衣45着購入 (県補助) 宮里親一消防長市長事務部局へ異動 市長事務部局から翁長盛正消防長就任 消防職員1人市長部局へ出向 (防災担当) 消防職員3人採用 初の女性消防士採用 (2人) 計99人 救急救命士養成のため救急救命九州研修所に職員1人派遣 消防団員1人入団 計24人 消火栓増設7基 婦人防火クラブ総会 第29回沖縄県消防救助技術指導会 (陸上の部) 當間慶行消防団長退団 親富祖正市消防団長就任 消防団員1人入団 計25人 自動体外式除細動器 (AED) 本庁他5公共施設に設置 秋季全国火災予防運動

—総務関係—

年 月 日	摘 要
2006年1月5日 (平成18年)2月18日 3月1日 20日 31日 4月1日 5月1日 15日 6月2日 30日 9月30日 11月9日 12月1日	消防出初め式 消火栓増設2基 春季全国火災予防運動 現場指揮車(25号)購入(県補助) 消防職員1人定年退職、5人勸奨退職 消防団員2人退団 計23人 消防職員2人採用、3人市長部局より異動、計98人 消防学校講師派遣(名護 晃 司令補) 消防団員1人入団 計24人 消防団員2人入団 計26人 浦添市婦人防火クラブ総会 第30回沖縄県消防救助技術指導会(陸上の部) 消防団員2人退団 計24人 消防団員2人退団 計22人 秋季全国火災予防運動 消防団員1人入団 計23人
2007年1月7日 (平成19年)3月1日 12日 22日 31日 4月1日 5月1日 15日 6月1日 7月1日 10月19日 11月9日	消防出初め式 広報車2号購入(県補助) 春季全国火災予防運動 消火栓増設23基 翁長盛正消防長定年退職、消防職員3人定年退職、1人勸奨退職 消防団員1人退団 計22人 水道局から松堂哲夫消防長就任、消防職員4人採用、人事異動により市長事務部局より1人、教育委員会より1人異動 計97人 消防団員3人入団 計25人 浦添市婦人防火クラブ総会 第31回沖縄県消防救助技術指導会(陸上の部) 消防団員1人入団 計26人 人命救助活動表彰 7人 秋季全国火災予防運動
2008年1月7日 (平成20年)28日 3月1日 24日 31日 4月1日 5月15日 23日 6月12日 26日 7月1日 8月30日 10月31日 11月9日 16日 12月1日 16日	消防出初め式 エアーテント購入(県補助) 春季全国火災予防運動 AED5台購入(防衛省補助) 消防職員2人定年退職、1人勸奨退職、消防団員3人退団 計23人 消防職員3人採用 計97人 消防団員定数条例の改正(38名へ)、消防団員2人入団 計25人 浦添市婦人防火クラブ総会 第32回沖縄県消防救助技術指導会(陸上の部) あおい保育園幼年消防クラブ加入 てだこ4号(ジェットスキー)購入(単費) 消防団員4人入団 計29人 初期消火活動協力及び人命救助活動表彰 5人 消防団員1人退団 計28人 秋季全国火災予防運動 第1回てだこキッズファイヤーフェスタ 消防団員1人入団 計29人 人命救助活動表彰 1団体

2009年1月6日 (平成21年)3月1日 3日 31日 4月1日 5月1日 26日 6月3日 7月1日 8月1日 9月1日 10～11日 10月9～10日 11月9日 30日	消防出初め式 春の全国火災予防運動 緊急人員搬送車(8号)購入(県補助) 松堂哲夫消防長定年退職、消防職員3人定年退職、1人勸奨退職 社会福祉協議会から西原忍消防長就任、消防職員3人採用 計96人 消防団員1人入団 計30人 消防学校講師派遣(小澤 剛 司令補) 消防団員2人入団 計32人 消防団員1人退団 計31人 消防団員2人入団 計31人 第33回沖縄県消防救助技術指導会(陸上の部) 消防団員3人入団 計34人 消防団員1人入団 計35人 消防職員1人沖縄県消防広域化等研究協議会準備事務局へ出向(吉永 靖司令) 沖縄県総合防災訓練(宮古島市)救急隊3人参加 緊急消防援助隊九州ブロック合同訓練(佐賀県佐賀市及び神崎市)救急隊3人参加 秋の全国火災予防運動 消防団員1人退団 計34人
2010年1月5日 (平成22年)3月1日 31日 4月1日 5月16日 6月2日 6日 7月31日 8月15日 9月3日 30日 10月8～9日 31日 11月9日 12月31日	消防出初め式 春の火災予防運動 消防職員2人定年退職 消防団員1人退団 計33人 消防職員2人採用 計96人 消防団員4人入団 計37人 消防団員1人退団 計36人 第34回沖縄県消防救助技術指導会(陸上の部) 危険物安全週間 消防団員1人退団 計35人 第3回てだこキッズファイヤーフェスタ 沖縄県総合防災訓練(宮古島市)救急隊3人参加 消防団員1人退団 計34人 緊急消防援助隊九州ブロック合同訓練(鹿児島県薩摩川内市)救急隊3人参加 消防団員1人退団 計33人 秋の全国火災予防運動 (婦人防火クラブ防火パンフレット配布) 消防団員1人退団 計32人
2011年1月5日 (平成23年)2月28日 3月1日 7日 17～22日 18日 24日 31日	消防出初め式 第19回中部地区消防総合訓練 春の全国火災予防運動 幼年消防クラブ員消防体験 東日本大震災発生による緊急消防援助隊(救急隊3人派遣)岩手県九戸郡野田村 高規格救急自動車(救6)購入(国補助) 鑑識車(15号)購入(県補助) 消防職員4人定年退職、3人勸奨退職 消防団員4人退団 計28人

—総務関係—

年 月 日	摘 要
2011年4月1日 (平成23年)	人事異動により市長事務部局より1人出向 沖縄県消防指令通信施設運営協議会へ上間泰治主幹派遣 消防職員6人採用 計95人 消防団員4人入団 計32人
6月5日	危険物安全週間
6日	消防団員1人入団 計33人

消 防 庁 舎 概 要

(浦添市消防本部・署)

位 置	沖縄県浦添市前田二丁目14番1号
工 期	着工 平成4年3月31日 竣工 平成5年1月5日
敷 地 面 積	11,727.68㎡
延 べ 面 積	2,707.61㎡ (1階 1,234.75㎡ 2階 780㎡ 3階 653.20㎡) (1階女子仮眠室 39.66㎡)
構 造	鉄筋コンクリート3階建て
訓 練 塔 主 塔	199.900㎡ (コンクリート6階造)
副 塔	295.875㎡ (コンクリート3階造)
補助塔	108.100㎡ (コンクリート3階造)

(浦添市消防署牧港出張所)

位 置	沖縄県浦添市牧港五丁目4番12号
工 期	着工 昭和55年2月29日 竣工 昭和55年10月5日
敷 地 面 積	1,636.95㎡
延 べ 面 積	688.24㎡ (1階 359.14㎡ 中2階 17.50㎡ 2階280.85) (塔屋階 30.75㎡)
構 造	鉄筋コンクリート2階建て
訓 練 塔	鉄筋コンクリート造 (床面積17.50㎡ 高さ15m)

(浦添市消防署内間出張所)

位 置	沖縄県浦添市内間三丁目18番7号
工 期	着工 平成11年3月30日 竣工 平成11年12月13日
敷 地 面 積	1,695.00㎡
延 べ 面 積	926.48㎡ (1階 590.10㎡ 2階 336.38㎡)
構 造	鉄筋コンクリート2階建て

各課、署の事務分掌

総 務 課（総務係・警防係・救急救助係）

- (1) 消防職員の任免、配置、懲戒その他身分に関する事。
- (2) 消防職員の服務に関する事。
- (3) 条例、規則、規程その他例規に関する事。
- (4) 渉外事務に関する事。
- (5) 文書の收受及び発送並びに整理保存に関する事。
- (6) 公印の管理に関する事。
- (7) 消防職員の保健に関する事。
- (8) 消防庁舎の維持管理に関する事。
- (9) 消防統計及び編集に関する事。
- (10) 予算調整及び経理に関する事。
- (11) 消防職員の給与に関する事。
- (12) 消防職員の福利厚生に関する事。
- (13) 消防職員及び消防団員の公務災害補償に関する事。
- (14) 消防職員の服制に関する事。
- (15) 消防団の事務に関する事。
- (16) 表彰に関する事。
- (17) 補助金に関する事。
- (18) 消防職員の安全管理に関する事。
- (19) 消防施設等の整備に関する事。
- (20) 物品購入及び修繕に関する事。
- (21) 風水、火災その他災害の警戒防御に関する事。
- (22) 警防計画及び警防対策に関する事。
- (23) 消防通信機器の整備保全に関する事。
- (24) 消防自動車及び機械器具の整備保全に関する事。
- (25) 消防業務の総括に関する事。
- (26) 消防水利施設の設置計画及び対策に関する事。
- (27) 各種講習会の計画に関する事。
- (28) 消防自動車の登録及び車検に関する事。
- (29) 消防相互応援協定に関する事。
- (30) 消防通信業務に関する事。
- (31) 救急業務に関する事。
- (32) 救急業務の講習、計画及び実施指導に関する事。
- (33) 救急統計に関する事。
- (34) 浦添市火災予防条例(昭和54年条例第1号。以下「予防条例」という。)第45条に基づく届出の受理に関する事。
- (35) 警防及び救急に関する事。
- (36) 他の課に属さない事務に関する事。

予 防 課（予防係・指導係）

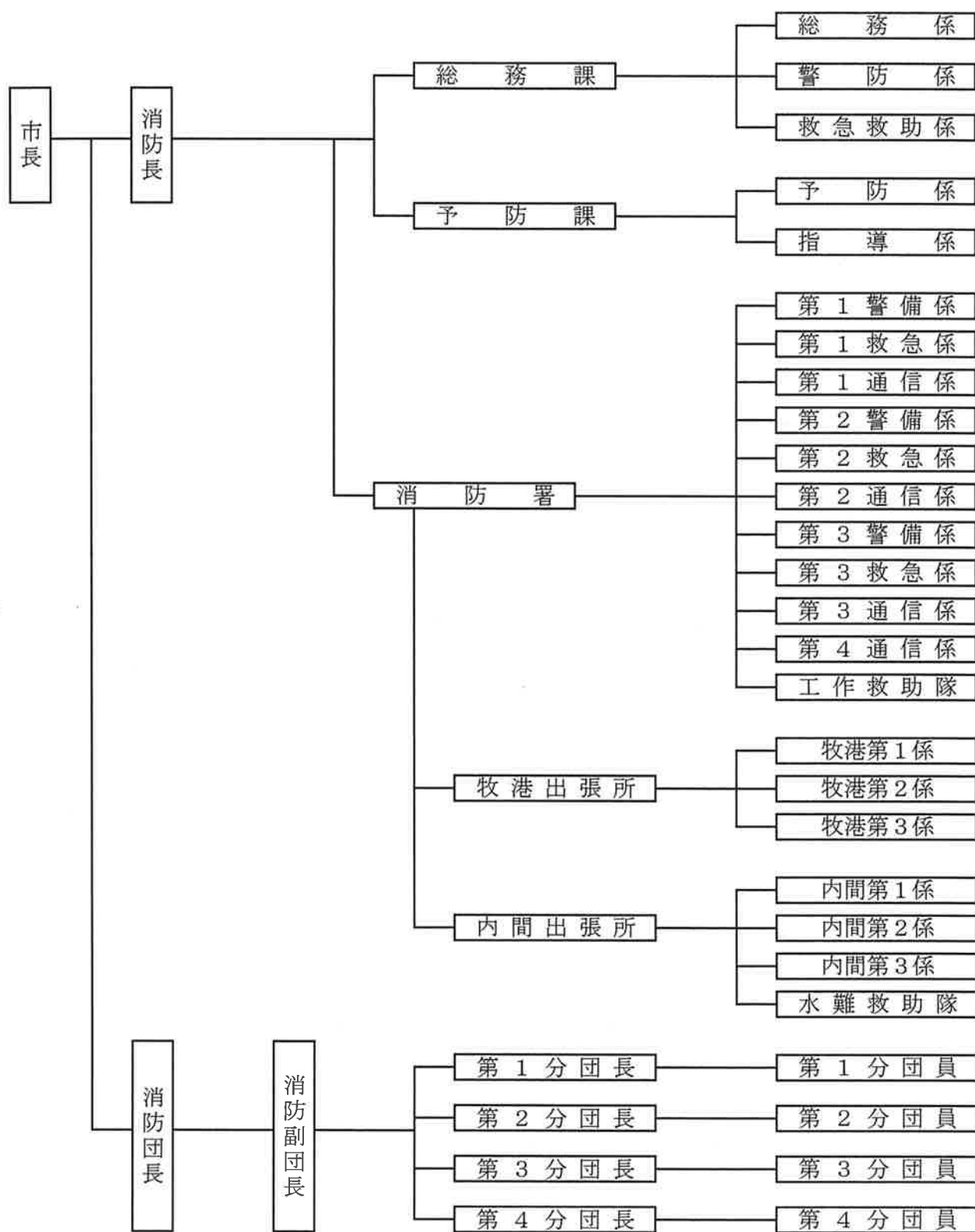
- （１） 防火対象物の防火管理に関すること。
- （２） 防火対象物の予防査察に関すること。
- （３） 建築物の同意事務に関すること。
- （４） 消防用設備等、維持管理の指導及び規制に関すること。
- （５） 消防用設備等の着工、設置及び完成検査に関すること。
- （６） 消防用設備等の点検報告の事務処理に関すること。
- （７） 予防条例に基づく諸届出の受理及び規制に関すること。（条例第４５条は除く。）
- （８） 火災原因及び損害の調査に関すること。
- （９） 火災現場保存に関すること。
- （１０） 災害による諸証明の発行に関すること。
- （１１） 火災予防の指導及び広報に関すること。
- （１２） 防火管理者の選任及び指導に関すること。
- （１３） 防火クラブ等の指導育成に関すること。
- （１４） 危険物施設等の許可、認可及び承認に関すること。
- （１５） 危険物施設等の火災予防査察に関すること。
- （１６） 準危険物及び特殊可燃物の貯蔵又は取扱いに関すること。
- （１７） 水素ガスを充填する気球の設置に関すること。
- （１８） 圧縮アセチレンガス及び液化石油ガスの貯蔵又は取扱いに関すること。
- （１９） 毒物及び劇物の貯蔵又は取扱いに関すること。
- （２０） 予防条例の危険物等の指導取締りに関すること。
- （２１） 火薬類の消費等の規制に関すること。
- （２２） その他危険物等の火災予防に関すること。

消 防 署（各警備係・救急係・通信係）

- （１） 風水、火災その他の災害等の警戒防御に関すること。
- （２） 水火災、救急、救助その他災害の受報及び出動指令に関すること。
- （３） 水火災、救急及び救助業務の実施に関すること。
- （４） 消防特別警戒の実施に関すること。
- （５） 消防技術及び教養訓練実施に関すること。
- （６） 防火対象物及び消防対象物の査察実施に関すること。
- （７） 消防水利の調査及び点検整備に関すること。
- （８） 消防機械器具、資器材等の点検及び運用に関すること。
- （９） 各種火入れ及び道路工事の事務処理に関すること。
- （１０） 自衛消防の訓練指導に関すること。
- （１１） 消防団員の訓練指導に関すること。
- （１２） 署員の出張及び時間外勤務等に関すること。
- （１３） 署員の事務引継ぎに関すること。
- （１４） 署員の諸会議に関すること。
- （１５） その他警備に関すること。

平成23年浦添市消防本部組織図

平成23年4月1日



職員の勤務体制

浦添市消防本部の勤務体制は、「毎日勤務」と「交代制勤務」の2つに分けることができ、それぞれ下記のような人員構成となっています。

平成23年4月1日現在(単位:人)

勤務体制別 課署所名		合 計	消 防 吏 員			その他職員
			毎日勤務	交代制勤務 (3部制)	交代制勤務 (4班2シフト制)	毎日勤務
合 計		95	15	66	12	2
消 防 本 部	消 防 長	1	1			
	総 務 課	9	7			2
	予 防 課	6	6			
消 防 署	本 署	43	1	30	12	
	牧港出張所	18		18		
	内間出張所	18		18		

1.毎日勤務

毎日勤務は、8:30から17:00までの、一般的な勤務体制です。正規の勤務時間は1日7時間45分で、1週間の勤務時間は38時間45分となっています。

1日の勤務時間は下記のとおりです。

8:30	12:15	13:00	17:00
勤 務 3:45分	休 憩 45分	勤 務 4:00	
勤務時間	3時間45分	4時間	計7時間45分

2.交代勤務制

① 交代勤務制は8:30から、翌日の8:30までの24時間勤務(1当務)で、3隊による3部制をとっています。正規の勤務時間は1当務24時間の内15時間30分で、その他の時は、休憩・仮眠時間が割り振られています。1当務の勤務時間は下記のとおりです。

8:30	12:15	13:00	17:00	17:45	22:00	5:00	8:30
勤務 3:45	休憩 45分	勤務 4:00	休憩 45分	勤務 4:15	仮眠 7:00	勤務 3:30	

勤務時間 3時間45分

4時間

4時間15分

3時間30分

計 15時間30分

② 4班2シフト制は8:30から17:00、16:30～翌日の9:00までの勤務で、4班による2シフト制をとっています。正規の勤務時間は日勤7時間45分(a)、夜勤15時間30分(b)です。

(a)	(b)
8:30	16:30
12:00	0:00
12:15	1:00
13:00	
17:00	9:00
勤務 3:45	勤務 7:30
休憩 45分	休憩 60分
勤務 4:00	勤務 8:00

勤務時間 3時間45分

4時間

7時間30分

8時間

計7時間45分

計 15時間30分

3.勤務サイクル

毎日勤務の勤務サイクルは、月曜日から金曜日までの週5日勤務で、土・日休みの週休2日制をとっています。交代制勤務は以下①②のとおりです。

① 職員を3部に分け、3週間を1サイクルとして当番・非番・週休のローテーションを繰り返す、3週間を平均して1週間当たり38時間45分の勤務時間としています。

※3部制ローテーションの例

日 月 火 水 木 金 土	日 月 火 水 木 金 土	日 月 火 水 木 金 土
○ × □ ○ × □ ○	× □ ○ × □ ○ ×	□ ○ × □ ○ × ▲

勤務時間 46時間30分

31時間

38時間45分

計 116時間15分

② 4班2シフト制は4週間に日勤6回(46時間30分)、夜勤7回(108時間30分)を平均して、1週間当たり38時間45分の勤務時間としています。

※4班2シフトの例

日 月 火 水 木 金 土	日 月 火 水 木 金 土	日 月 火 水 木 金 土	日 月 火 水 木 金 土
▲ ● × □ ▲ ● ×	□ ▲ ● × □ ▲ ●	× □ ▲ ● × □ ▲	● × □ □ ● × □

勤務時間

○は当務、●は夜勤、×は非番、□は週休、▲は日勤日

歴代消防隊長・団長

平成23年4月1日

歴代	職名	氏名	就任年月日	備考
初代	消防隊長	親富祖 政吉	昭和25年2月3日	非常勤
初代	消防団長	西原 清助	昭和33年7月1日	非常勤
二代	消防団長	宮城 義雄	昭和41年7月20日	常勤
三代	消防団長	宮城 義雄	昭和63年7月20日	非常勤
四代	消防団長	當間 慶行	平成14年4月1日	非常勤
五代	消防団長	親富祖 正市	平成17年7月1日	非常勤

歴代消防長

平成23年4月1日

歴代	職名	氏名	就任年月日	備考
初代	消防長	宮城 義雄	昭和45年7月1日	消防団長兼務
二代	消防長	銘 荊 敏 守	昭和63年4月1日	
三代	消防長	松 本 秋 松	平成5年4月1日	
四代	消防長	赤 嶺 洋 海	平成9年4月1日	
五代	消防長	外 間 宏	平成10年4月1日	
六代	消防長	宮 里 親 一	平成13年4月21日	
七代	消防長	翁 長 盛 正	平成17年4月1日	
八代	消防長	松 堂 哲 夫	平成19年4月1日	
九代	消防長	西 原 忍	平成21年4月1日	

職員配置状況

平成23年4月1日

階級別 課・署別		消防 監	消防 司令長	消防 司令	消防 司令補	消防 士長	消防 副士長	消 防 士	そ の 他	計
消防本部	消防長	1								1
	総務課			3	3	1			2	9
	予防課			2	1	3				6
本部計		1	0	5	4	4	0	0	2	16
消防署	本署			6	10	9	5	13		43
	牧港出張所			4	5	2	2	5		18
	内間出張所			2	7	3	1	5		18
署計		0	0	12	22	14	8	23	0	79
計		1	0	17	26	18	8	23	2	95

職員階級別勤続年数

平成23年4月1日

階級 勤続年数	消防 監	消防 司令長	消防 司令	消防 司令補	消防 士長	消防 副士長	消防 士	その他	計	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	12	14	16	(人)
1年未満							6	1	7														
2							2		2														
3	1						3		4														
4							3		3														
5							4	1	5														
6				1	1		2		4														
7							3		3														
8									0														
9						2			2														
10						2			2														
11						4			4														
12					2				2														
13					7				7														
14					4				4														
15					2				2														
16				3	2				5														
17			2						2														
18				3					3														
19				3					3														
20				3					3														
21				2					2														
22			1	3					4														
23			2	3					5														
24									0														
25			1	2					3														
26				3					3														
27									0														
28			1						1														
29									0														
30									0														
31年以上			10						10														
計	1	0	17	26	18	8	23	2	95														

職員階級別年齢

平成23年4月1日

職員平均年齢 37.9歳

階級 年齢	消防 監	消防 司令長	消防 司令	消防 司令補	消防 士長	消防 副士長	消防 士	その他	計	1	2	3	4	5	6	7	人)
18歳～20歳							2		2								
21歳									0								
22歳							1		1								
23歳									0								
24歳							6		6								
25歳							3		3								
26歳							2		2								
27歳							2		2								
28歳						1	5		6								
29歳									0								
30歳						1			1								
31歳					2	2	2		6								
32歳									0								
33歳						2			2								
34歳					1	1			2								
35歳					3	1			4								
36歳				2	3				5								
37歳				1	6				7								
38歳				1	2			1	4								
39歳				1	1				2								
40歳				2					2								
41歳				3					3								
42歳			1	4					5								
43歳				5					5								
44歳			1	1					2								
45歳			1						1								
46歳			2	3					5								
47歳				1					1								
48歳			1	1					2								
49歳									0								
50歳									0								
51歳			1	1				1	3								
52歳			1						1								
53歳			2						2								
54歳			2						2								
55歳			2						2								
56歳			3						3								
57歳									0								
58歳									0								
59歳	1								1								
計	1	0	17	26	18	8	23	2	95								

職 員 教 育 訓 練 状 況

平成23年4月1日

年度別 派遣先		昭和 45年 ～ 平成 6年	平 成 7 年	平 成 8 年	平 成 9 年	平 成 10 年	平 成 11 年	平 成 12 年	平 成 13 年	平 成 14 年	平 成 15 年	平 成 16 年	平 成 17 年	平 成 18 年	平 成 19 年	平 成 20 年	平 成 21 年	平 成 22 年	計		
消防 大学 校	予 防 科	1									1						1		3		
	警 防 科	7	1						1	1					1				11		
	救 急 科	1												1		1			3		
	救 助 科	1																	1		
	幹 部 科							1							1		1		3		
救急救命士研修所		2	1	1		2	4	1	2	1	1	1	1	1		1		2	21		
県 消 防 学 校	初 任 科		53	3	4	4	2	12	2	4	2	2		3	2	4	3	3	2	105	
	予 防 科		17			1	1	2	1	2	1	2			1			1	2	31	
	警 防 科		20	2		2	2	1	1		1	1	1		1					32	
	救 急 科	135H	50																	50	
		標準	5		4	4	4	1	4	2	4	4	3	3	3	3	3	3	6	7	60
		Ⅱ課	28	8	6																42
	救 助 科		15			2	2	2	2	2	1	2	1	1	1		1		2	34	
	機 関 科		14																	14	
	ポンプ操法 指導員研修					4	2	2	1	2		1	1	1		1	1	1	1	18	
	初級幹部科		8			2		1		1		1		1		1				15	
	中級幹部科		6				2		2				1		2		1		1	15	
	水 難 救 助		11			4	2	1	2	2	2	2	1	1	1	1				30	
	そ の 他		34					1	2	2	4	3	1	9	1	7	1	1	4	70	
	小 計		273	15	15	23	19	27	19	20	17	20	10	20	14	19	12	14	21	558	

消防力の基準と現有の比較

施 設

平成23年4月1日

分 類 \ 区 分	基 準 台 数 等	現 有	過 不 足
署 所	3	3	0
消 防 ポンプ自動車	7	5	-2
は し ご 自 動 車	1	1	0
化 学 消 防 自 動 車	1	1	0
救 助 工 作 車	1	1	0
救 急 自 動 車	4	4	0
小型動力ポンプ付水槽車	-	2	-
そ の 他 の 自 動 車	-	13	-

人 員

区 分 分 類		算 出 方 法	基 準 人 員	現有台数等 に対する 基準人員	現 有 人 員
警 防 要 員	ポンプ車	7台×5人×3部×1.083	114	81	39
	はしご車	1台×5人×3部×1.083	(16)	(16)	(16)
	化学車	1台×5人×3部×1.083	(16)	(16)	(16)
	救助工作車	1台×5人×3部×1.083	(16)	(16)	(16)
	通信員	3人×4班	12	12	12
	小 計		126	93	51
救 急 隊 員		4台×3人×3部×1.083	39	39	27
予 防 要 員		消防施設整備計画実態調査により算定	5		6
そ の 他 の 消 防 吏 員					9
消 防 吏 員 (計)			170	139	93
そ の 他 の 職 員					2
合 計			170	139	95

※()内は乗換運用

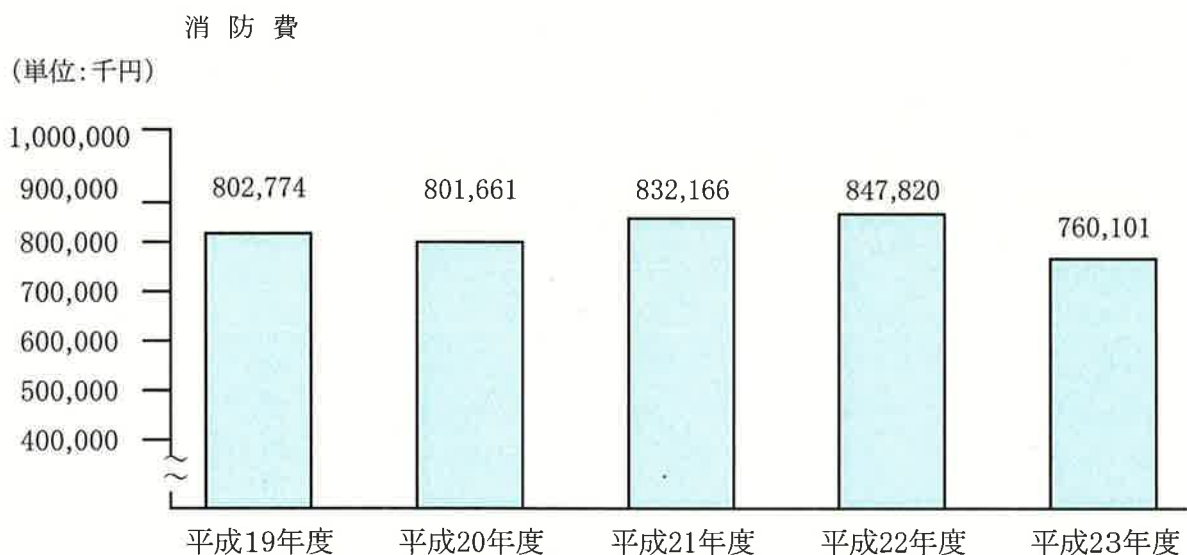
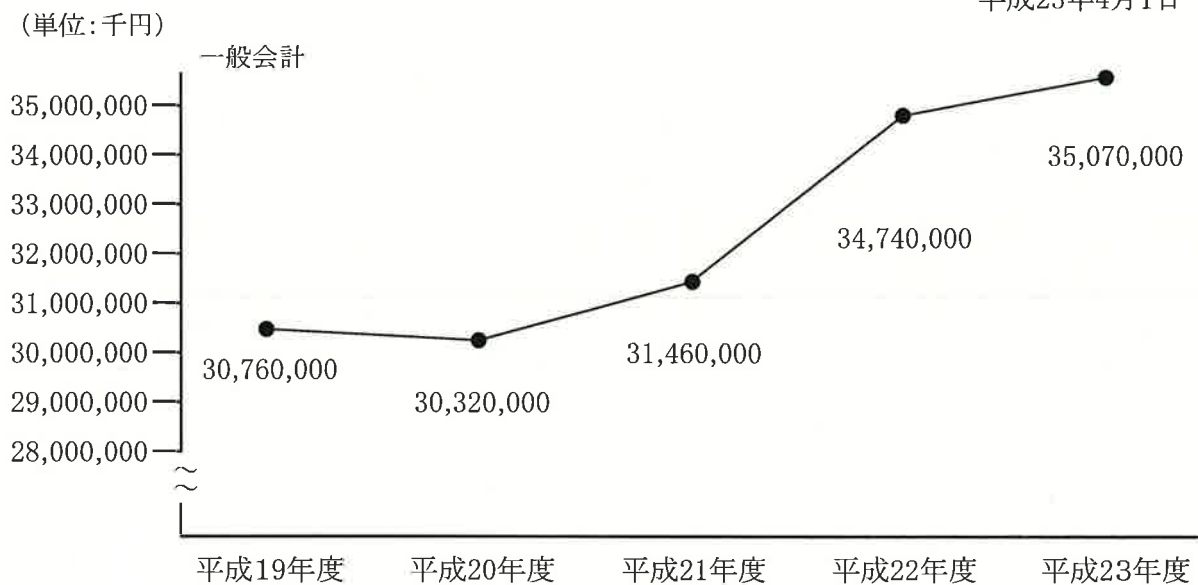
平成23年度消防予算

単位:千円

目	本 年 度	前 年 度	比 較	特 定 財 源			一 般 財 源	節	
				国庫支出金	県支出金	その他		区 分	金 額
常 備 消 防 費	716,821	767,377	△ 50,556			470	716,351	2 給 料	335,471
								3 職 員 手 当 等	249,393
								4 共 済 費	89,914
								8 報 償 費	92
								9 旅 費	4,670
								11 需 用 費	10,021
								12 役 務 費	9,790
								13 委 託 料	4,417
								14 使用料及び賃借料	939
								18 備 品 購 入 費	5,551
								19 負担金・補助及び 交付金	6,563
非 常 備 消 防 費	8,080	7,541	539				8,080	1 報 酬	1,428
								9 旅 費	2,971
								11 需 用 費	1,251
								12 役 務 費	4
								18 備 品 購 入 費	86
								19 負担金・補助及び 交付金	2,340
消 防 施 設 費	35,200	72,902	△ 37,702	3,179		145	31,876	11 需 用 費	19,053
								12 役 務 費	1,112
								13 委 託 料	5,502
								14 使用料及び賃借料	31
								18 備 品 購 入 費	3,798
								19 負担金・補助及び 交付金	4,658
								27 公 課 費	1,046
計	760,101	847,820	△ 87,719	3,179	0	615	756,307		

一般会計と消防費の推移(当初予算)

平成23年4月1日



年度別・人口1人当り・世帯当り消防費

平成23年4月1日

年 度	1人・世帯当り 消防費	人口1人当り 消防費(円)	1世帯当り 消防費(円)	算 定 基 礎		
				消防費(千円)	人 口	世 帯 数
平 成 19 年 度		7,385	19,510	802,774	108,707	41,146
平 成 20 年 度		7,330	19,105	801,661	109,373	41,960
平 成 21 年 度		7,546	19,491	832,166	110,285	42,695
平 成 22 年 度		7,646	19,502	847,820	110,886	43,473
平 成 23 年 度		6,819	17,292	760,101	111,463	43,957

消防団員階級別年齢

平成23年4月1日

階級 年齢	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員	計
18歳～20歳							0	0
21～25							5	5
26～30							7	7
31～35							4	4
36～40							2	2
41～45							0	0
46～50		1	2				5	8
51～55			1				1	2
56～60		1	1				0	2
60歳以上	1						0	1
計	1	2	4	0	0	0	24	31

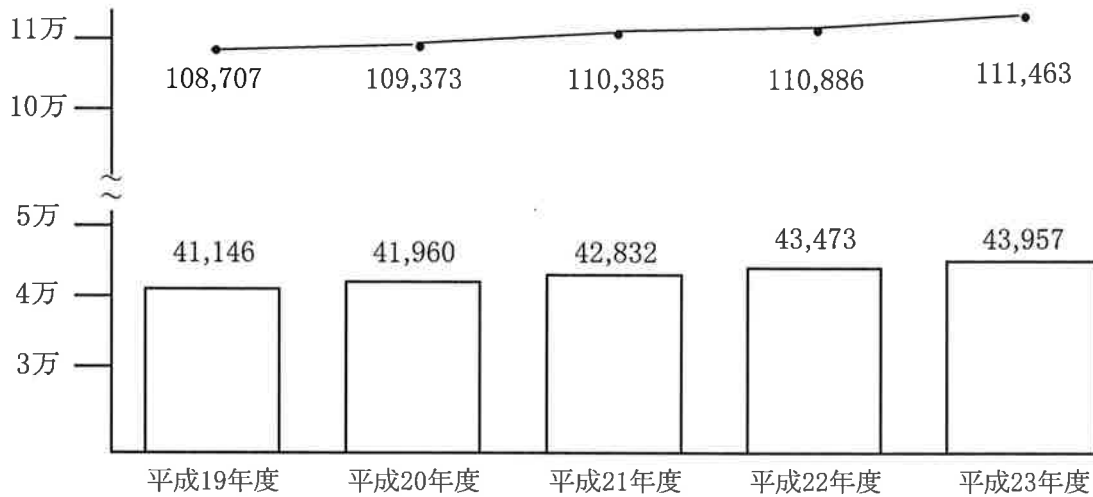
消防団員階級別勤続年数

平成23年4月1日

階級 勤続	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員	計
0～2年							15	15
3～4年							3	3
5～6年	1						1	2
7～8年							1	1
9～10年							1	1
11～12年							1	1
13～14年							0	0
15～16年		1					1	2
17～18年			1				1	2
19～20年			1				0	1
21年以上		1	2				0	3
計	1	2	4	0	0	0	24	31

過去5年間の人口・世帯の推移

平成23年4月1日



消防団員定員・実員及び報酬・費用弁償

平成23年4月1日

階級	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員	計
※定員							38	38
実員	1	2	4				24	31
報酬年額	60,000円	48,000円	42,000円				36,000円	
出動費用弁償	4時間以内 2,500円				4時間を越えるとき 4,000円			

※団員の定員は条例にて38人以内と定められている。(団長・副団長・分団長の定員は定められていない)

過去5年間の消防職員、団員1人当たりの人口・世帯数

平成23年4月1日

年度	1人あたり 人口・世帯		職員1人あたり		団員1人あたり		算定基礎	
	人口	世帯数	人口	世帯数	人口	世帯数	職員数	団員数
平成19年度	1,120	424	4,941	1,870	97	22	108,707	41,146
平成20年度	1,127	432	4,755	1,824	97	23	109,373	41,960
平成21年度	1,149	446	3,679	1,427	96	30	110,385	42,832
平成22年度	1,155	452	3,696	1,449	96	30	110,886	43,473
平成23年度	1,173	462	3,595	1,417	95	31	111,463	43,957

警 防 關 係



現 有 消 防 車 両 等 の 配 置 状 況

平成23年4月1日現在

種 別	呼 称	配 置 場 所	初 年 度 登録年月	使用年数	登 録 番 号	車 種	ポンプ 機装メーター	ポンプ性能 積載水量	備 考
災害消防用広報車	2号車	本 部	平19.3	4年	沖縄800す 489	トヨタ			県補助
現場指揮車	25号車	本 部	平18.3	5年	沖縄800さ97-12	トヨタ			県補助
緊急人員搬送車	8号車	本 部	平21.3	2年	沖縄800す20-31	日 産			県補助
鑑 識 車	15号車	本 部	平23.3	0年	沖縄800す36-40	トヨタ		6人乗り	県補助
事務連絡車	23号車	本 部	平12.7	11年	沖縄500と58-61	スバル			一般財源
積 載 車	22号車	本 部	平12.12	11年	沖縄800さ47-77	トヨタ		積載能力 2t	県補助
ポンベ	6号車	本 部	平5.3	18年	沖縄88す27-83	三菱	新垣自動車工業	8型ポンベ72本積載	県補助
ポンプ	7号車	本 部	平8.3	15年	沖縄88め11-66	いすゞ	G M いち は ら	A-2級 2,000ℓ	国庫補助
ポンプ	11号車	本 部	平11.2	12年	沖縄830す1-19	日 産	森 田 ポ ン プ	A-2級 2,000ℓ	国庫補助
救急車	救急2	本 部	平16.2	7年	沖縄800さ78-86	日 産		高規格	防衛庁補助
水 槽 車	13号車	本 部	平19.2	4年	沖縄800は 836	いすゞ	G M いち は ら	B-2級 10,000ℓ	防衛庁補助
梯子	12号車	本 部	平14.2	9年	沖縄830す1-22	日 産	森 田 ポ ン プ	30M級 5連	国庫補助
救助工作車	10号車	本 部	平2.3	21年	沖縄88め3-24	日 産	森 田 ポ ン プ	15KW発電機	国庫補助
緊急人員搬送車	17号車	本 部	平6.3	17年	沖縄88す34-28	日 産			県補助
資機材搬送車	24号車	本 部	平15.3	8年	沖縄800さ70-41	三菱			県補助
救急車	救急1	本 部	平10.3	13年	沖縄88す63-50	トヨタ		高規格	国庫補助
救急車	救急5	本 部	平8.3	15年	沖縄88す48-53	トヨタ		2B型高規格救急車	寄贈 日本損害保険協会
ポンプ	4号車	牧港出張所	平15.2	8年	沖縄830せ1-23	いすゞ	森 田 ポ ン プ	A-2級	国庫補助
ポンプ	5号車	内間出張所	平1.9	22年	沖縄88す9-58	日 産	日本機械工業	A-1級 2,000ℓ	寄贈 日本損害保険協会
化学	18号車	牧港出張所	平8.3	15年	沖縄88め11-82	日 産	森 田 ポ ン プ		国庫補助
指揮車	20号車	牧港出張所	平12.2	11年	沖縄800さ34-24	日 産			県補助
救急車	救急6	牧港出張所	平23.3	7年	沖縄831ふ119	トヨタ		高規格	防衛庁補助
救助艇	てだこ	牧港出張所	昭56.10	30年	第296-5073号	ヤマハ		8人乗	一般財源
水難救助艇	てだこ3	牧港出張所	平16.3	7年	第296-22438号	ヤマハ		7人乗	防衛庁補助
消防水上バイク	てだこ4	牧港出張所	平20.6	3年	第42-0723094号	ヤマハ		3人乗	
水難支援車	16号車	牧港出張所	平11.2	12年	沖縄800さ9-10	トヨタ			県補助
広報車	1号車	内間出張所	平7.2	16年	沖縄88す40-52	三菱			県補助
積 載 車	3号車	内間出張所	平9.2	14年	沖縄88す55-17	三菱		積載能力 1.5t	県補助
ポンプ	9号車	内間出張所	平12.2	11年	沖縄830さ1-20	ふそう	森 田 ポ ン プ	A-2級 2,000ℓ	国庫補助
広報車	19号車	内間出張所	平7.9	16年	沖縄88に29-44	日 産			寄贈 日本消防協会
水 槽 車	21号車	内間出張所	平13.2	10年	沖縄830さ1-21	ふそう	日本エレフアント	B-2級 10,000ℓ	国庫補助
水難救助車	14号車	牧港出張所	平9.12	14年	沖縄88す61-74	いすゞ	新垣自動車工業	潜水用具 20セット	一般財源
救急車	救急3	内間出張所	平12.3	11年	沖縄800さ32-91	日 産		高規格	防衛庁補助
ゴムボート	てだこ2	内間出張所	平11.11	12年	第296-20184号			5人乗	一般財源

超短波無線電話配置状況

しょうぼううらそえ基地・しょうぼううらそえ固定	
きゅうきゅううらそえ基地	しょうぼううらそえ(県波)基地

災害消防用広報車	2	携 帯	101	携 帯	127
ポンベ車	6	"	104		128
ポンプ車	7	"	105	"	129
緊急人員搬送車	8	"	108	"	131
救助工作車	10	"	110	"	132
ポンプ車	11	"	112	"	135
梯子車	12	"	113	"	140
タンク車	13	"	114		
鑑識車	15	"	116		
緊急人員搬送車	17	"	117		
積載車	22	"	118		
事務連絡車	23	"	119		
資機材搬送車	24	"	120		
現場指揮車	25	"	121		
高規格救急車	1	"	123		
高規格救急車	2	"	125		
高規格救急車	5	"	126		

しょうぼうまきみなと基地・しょうぼうまきみなと固定	
きゅうきゅうまきみなと基地	

広報車	1	携 帯	102	携 帯	139
ポンプ車	4		103	"	141
ポンプ車	5	"	106	"	142
化学車	18	"	109		
指揮車	20	"	130		
高規格救急車	6	"	138		
水難救助車	16				

しょうぼううちま基地・しょうぼううちま固定	
きゅうきゅううちま基地	

積載車	3	携 帯	107	携 帯	134
水難救助車	14	"	111	"	136
ポンプ車	9	"	115	"	137
広報車	19	"	122		
タンク車	21	"	124		
高規格救急車	3	"	133		

中継局

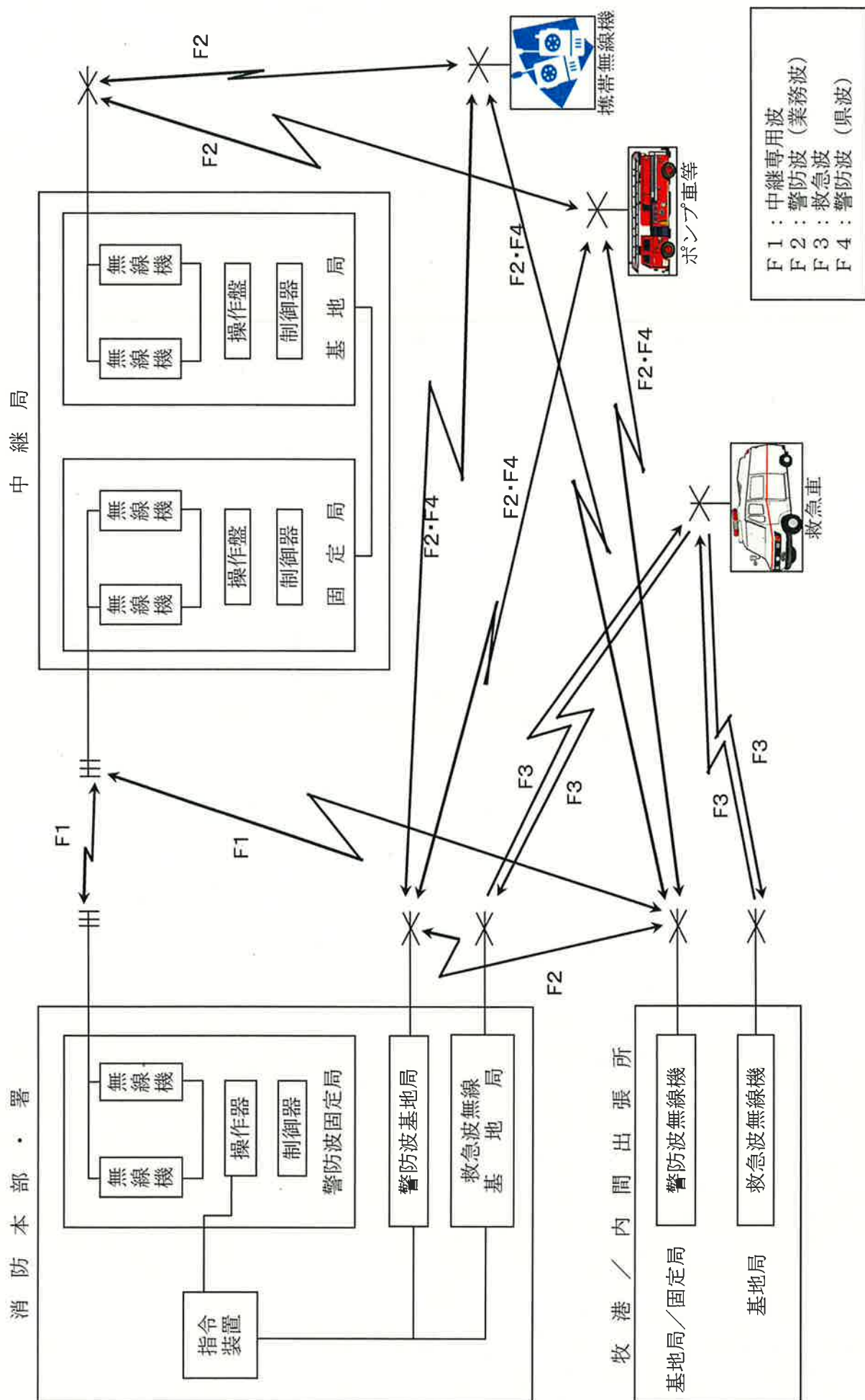
うらしょうあはちや基地
うらしょうあはちや固定

電波型式

呼出符号	種別	電波の型式	実装周波数	空中線電力	備 考
しょうぼううらそえ	基地局	F 3 E	2 波	10 W	業務波・県波
"	固定局	"	1 波	1 W	中継波(業務波)
きゅうきゅううらそえ	基地局	"	"	10 W	復信救急波
しょうぼうまきみなと	"	"	2 波	"	業務波・県波
"	固定局	"	"	"	中継波・業務波
きゅうきゅうまきみなと	基地局	"	1 波	"	復信救急波
しょうぼううちま	"	"	2 波	"	業務波・県波
"	固定局	"	"	"	中継波・業務波
きゅうきゅううちま	基地局	"	1 波	"	復信救急波
うらしょうあはちや	"	"	"	"	業務波(中継局)
"	固定局	"	"	1 W	中継波
しょうぼううらそえ	1 移動局	"	3 波	10 W	業務波・県波・防災相互波
"	2	"	6 波	"	業務波・県波・防災相互波・全国波(3波)
"	3	"	2 波	"	業務波・県波
"	4	"	6 波	"	業務波・県波・防災相互波・全国波(3波)
"	5	"	"	"	"・"・"・"
"	6	"	2 波	"	業務波・県波
"	7	"	3 波	"	業務波・県波・防災相互波
"	8	"	6 波	"	業務波・県波・防災相互波・全国波(3波)
"	9	"	"	"	"・"・"・"・"・"
"	10	"	"	"	"・"・"・"・"・"
"	11	"	"	"	"・"・"・"・"・"
"	12	"	"	"	"・"・"・"・"・"
"	13	"	6 波	"	"・"・"・"・"・"
"	14	"	6 波	"	"・"・"・"・"・"
"	15	"	"	"	"・"・"・"・"・"
"	16	"	2 波	"	業務波・県波
"	17	"	"	"	"・"
"	18	"	3 波	"	業務波・県波・防災相互波
"	19	"	"	"	"・"・"・"・"

呼出符号		種別	電波の型式	実装周波数	空中線電力	備 考
〃	20	〃	〃	6 波	〃	業務波・県波・防災相互波・全国波（3波）
〃	21	〃	〃	〃	〃	〃・〃・〃・〃
〃	22	〃	〃	〃	〃	〃・〃・〃・〃
〃	23	〃	〃	〃	〃	〃・〃・〃・〃
〃	24	〃	〃	〃	〃	〃・〃・〃・〃
〃	25	〃	〃	〃	〃	〃・〃・〃・〃
きゅうきゅううらそえ	1	移動局	F 3 E	1 波	10 W	復信救急波
きゅうきゅううらそえ	2	〃	〃	〃	〃	〃
きゅうきゅううらそえ	3	〃	〃	〃	〃	〃
きゅうきゅううらそえ	5	〃	〃	〃	〃	〃
しょうぼううらそえ	101	〃	〃	6 波	5 W	業務波・県波・防災相互波・全国波（3波）
〃	102	〃	〃	3 波	1 W	業務波・県波・防災相互波
〃	103	〃	〃	〃	〃	〃・〃・〃・〃
〃	104	〃	〃	〃	〃	〃・〃・〃・〃
〃	105	〃	〃	〃	5 W	業務波・県波・防災相互波・全国波（3波）
〃	106	〃	〃	6 波	5 W	業務波・県波・防災相互波・全国波（3波）
〃	107	〃	〃	3 波	10 W	業務波・県波・防災相互波
〃	108	〃	〃	6 波	5 W	業務波・県波・防災相互波・全国波（3波）
〃	109	〃	〃	3 波	10 W	業務波・県波・防災相互波
〃	110	〃	〃	6 波	5 W	業務波・県波・防災相互波・全国波（3波）
〃	111	〃	〃	〃	〃	〃・〃・〃・〃
〃	112	〃	〃	〃	〃	〃・〃・〃・〃
〃	113	〃	〃	3 波	1 W	業務波・県波・防災相互波
〃	114	〃	〃	〃	〃	〃・〃・〃・〃
〃	115	〃	〃	〃	〃	〃・〃・〃・〃
〃	116	〃	〃	〃	〃	〃・〃・〃・〃
〃	117	〃	〃	〃	〃	〃・〃・〃・〃
〃	118	〃	〃	〃	〃	〃・〃・〃・〃
〃	119	〃	〃	6 波	10 W	業務波・県波・防災相互波・全国波（3波）
〃	120	〃	〃	3 波	1 W	業務波・県波・防災相互波
〃	121	〃	〃	〃	〃	〃・〃・〃・〃
〃	122	〃	〃	〃	〃	〃・〃・〃・〃
〃	123	〃	〃	6 波	5 W	業務波・県波・防災相互波・全国波（3波）
〃	124	〃	〃	〃	〃	〃・〃・〃・〃
〃	125	〃	〃	3 波	1 W	業務波・県波・防災相互波
〃	126	〃	〃	〃	〃	〃・〃・〃・〃
〃	127	〃	〃	6 波	5 W	業務波・県波・防災相互波・全国波（3波）
〃	128	〃	〃	〃	〃	〃・〃・〃・〃
〃	129	〃	〃	〃	〃	〃・〃・〃・〃
〃	130	〃	〃	3 波	1 W	業務波・県波・防災相互波
〃	131	〃	〃	6 波	5 W	業務波・県波・防災相互波・全国波（3波）
〃	132	〃	〃	〃	〃	〃・〃・〃・〃
〃	133	〃	〃	〃	〃	〃・〃・〃・〃
〃	134	〃	〃	〃	〃	〃・〃・〃・〃
〃	135	〃	〃	〃	〃	〃・〃・〃・〃
〃	136	〃	〃	〃	〃	〃・〃・〃・〃
〃	137	〃	〃	〃	〃	〃・〃・〃・〃
〃	138	〃	〃	〃	〃	〃・〃・〃・〃
〃	139	〃	〃	〃	〃	〃・〃・〃・〃
〃	140	〃	〃	〃	〃	〃・〃・〃・〃
〃	141	〃	〃	〃	〃	〃・〃・〃・〃
〃	142	〃	〃	〃	〃	〃・〃・〃・〃

警防波・救急波系統図



地 域 別 消 防 水 利

平成23年4月1日現在

	地 域	消 火 栓		防 火 水 槽
		双口	単口	
1	牧 港		52	40 m ³ 1基 耐震型 1基
2	港 川		32	
3	伊 祖		42	20 m ³ 1基 耐震型 1基
4	城 間		41	耐震型 2基
5	屋 富 祖	1	17	耐震型 1基
6	宮 城	3	44	
7	仲 西		14	
8	勢 理 客	1	32	耐震型 1基
9	小 湾		2	
10	西 原	1	66	40 m ³ 2基 耐震型 1基
11	当 山		16	20 m ³ 1基
12	仲 間		35	40 m ³ 1基 耐震型 3基
13	前 田	2	46	40 m ³ 1基
14	安 波 茶		22	40 m ³ 1基
15	大 平		24	40 m ³ 1基
16	経 塚		34	20 m ³ 1基
17	沢 岨		20	40 m ³ 1基
18	内 間		39	
19	西 洲		17	
20	伊奈武瀬		3	
小 計		606 基		40 m ³ 18 基 20 m ³ 3 基
606基の内 県 管 理 分		牧港団地 3 基 神森団地 2 基		
合 計		606 基		21 基

私 設 防 火 水 槽 (開 発 行 為 に よ る)				
1	伊 奈 武 瀬	中 央 卸 売 市 場	耐震型 40 m ³ 1基 45 m ³ 2基	
2	前 田	前 田 公 務 員 宿 舎	地上型 100 m ³ 半地下 150 m ³	
3		国 際 セ ン タ ー	20 m ³ プール 450 m ³	
4	沢 岨	う ら そ え 荘	40 m ³	1 基
5		コ ー ト ウ ィ ン グ プ 添	40 m ³	1 基
6		玉 城 共 同 住 宅 前	耐震型 40 m ³	1 基
7		県 営 沢 岨 住 宅	耐震型 40 m ³	1 基
8	西 洲	K . K ジ ー マ	40 m ³	2 基
9	内 間	島 袋 盛 昭 氏 宅 前	耐震型 40 m ³	1 基
10	当 山	当 山 2 4 3 - 2 前	耐震型 40 m ³	1 基
11	牧 港	エ ー ム ー ト で だ こ 苑	耐震型 40 m ³	1 基
12		牧 港 地 内	耐震型 40 m ³	1 基
13	港 川	浦 添 港 川 地 内	耐震型 40 m ³	1 基
14	城 間	ビ オ テ ラ ス 浦 添		1 基
15	経 塚	経 塚 シ テ イ	耐震型 40 m ³	2 基
16	以 下 余 白			
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				
25				
26				
27				
合 計			防火水槽 20 基 + プール 1 基 = 21 基	

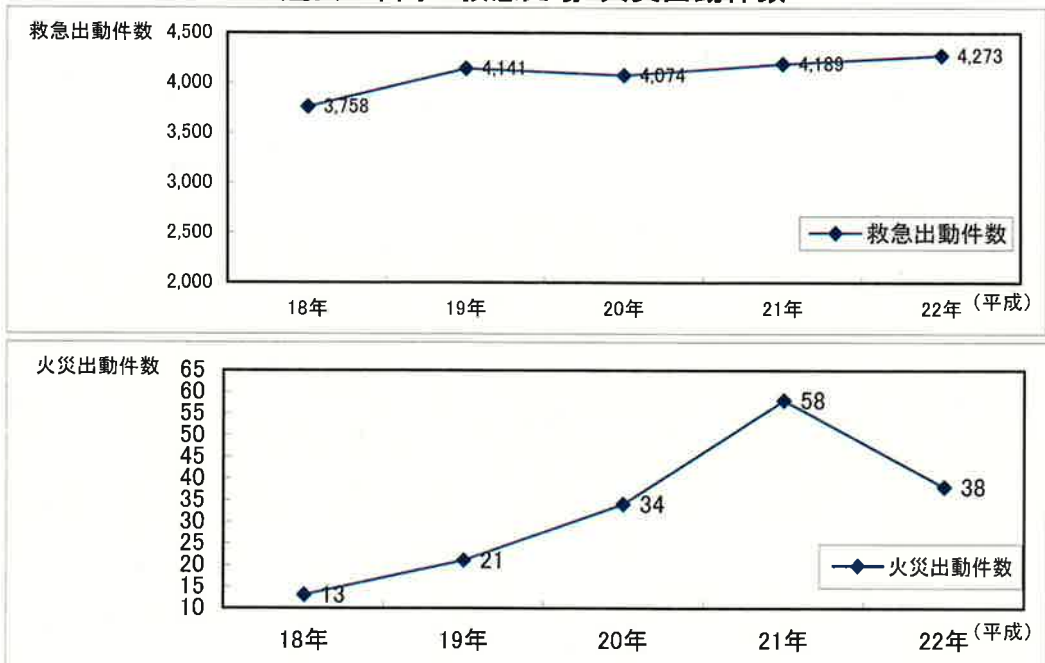
水 利 合 計	消 火 栓			防 火 水 槽			そ の 他
	小 計	公 設	私 設	小 計	公 設	私 設	
667	625	606	19	41	21	20	1

各種災害等出場状況

(平成22年1月～12月)

出 動 区 分		火 災 出 動	救 急 出 動	救 助 出 動	風 水 害 等 の 災 害	訓 練	広 報 ・ 指 導	警 防 調 査	特 別 警 戒	遭 難	そ の 他	う ち 誤 報	合 計
計	回 数 延人員	38 418	4,273 12,819	23 217	12 42	764 4,664	252 735	91 268	38 97	0 0	1,114 4,535	8 32	6,613 回 23,827 人
1月	回 数 延人員	2 30	366 1,098	4 35	0 0	58 314	11 30	6 4	5 10	0 0	93 380	1 3	546 回 1,904 人
2月	回 数 延人員	3 58	315 945	2 29	2 6	43 274	14 49	1 3	11 35	0 0	101 483	0 0	492 回 1,882 人
3月	回 数 延人員	5 51	356 1,068	3 27	0 0	39 200	24 58	1 9	3 7	0 0	78 318	0 0	509 回 1,738 人
4月	回 数 延人員	3 54	346 1,038	1 7	0 0	105 761	15 43	29 92	3 5	0 0	105 442	2 11	609 回 2,453 人
5月	回 数 延人員	6 52	343 1,029	1 16	1 3	87 777	17 60	13 35	0 0	0 0	76 308	1 3	545 回 2,283 人
6月	回 数 延人員	1 2	369 1,107	3 27	1 5	63 372	18 55	10 33	0 0	0 0	77 338	0 0	542 回 1,939 人
7月	回 数 延人員	4 25	364 1,092	1 11	1 3	68 358	28 96	10 27	2 5	0 0	92 330	1 9	571 回 1,956 人
8月	回 数 延人員	1 12	354 1,062	2 20	0 0	53 272	19 75	7 20	4 12	0 0	96 320	0 0	536 回 1,793 人
9月	回 数 延人員	4 43	368 1,104	0 0	0 0	66 321	15 47	6 18	2 4	0 0	97 384	0 0	558 回 1,921 人
10月	回 数 延人員	3 41	356 1,068	1 7	7 25	62 377	16 47	1 2	8 19	0 0	103 400	0 0	557 回 1,986 人
11月	回 数 延人員	5 43	370 1,110	3 24	0 0	58 338	55 124	6 22	0 0	0 0	105 418	3 6	605 回 2,085 人
12月	回 数 延人員	1 7	366 1,098	2 14	0 0	62 300	20 51	1 3	0 0	0 0	91 414	0 0	543 回 1,887 人

過去5年間の救急出場・火災出動件数



事故別による救助出動及び活動状況

(平成22年1月～12月)

事故種別	火 災			交通 事故	水 難 事 故	自然 災害	風 水 害 等	機 械 に よ る 事 故	建 物 等 に よ る 事 故	酸 欠 事 故	ガ ス 及 び	破 裂 事 故	事 故 の 他	合 計
	建 物	以 外	建 物											
出動件数	1	0		9	0	0	0	0	7	0	0	0	6	23
活動件数	1			6					6				3	16
救助人員	1			9					6				3	19
出動人員														
救助隊員	2			39					17				19	77
消防隊員	2			29					11				14	56
救急隊員	3			43					23				15	84
消防団員														0
合 計	7			111					51				48	217
活動人員														
救助隊員	2			31					14				15	62
消防隊員	2			23					8				11	44
救急隊員	3			34					19				9	65
消防団員														0
合 計	7			88					41				35	171
出動車両														
救助工作車				9					3				6	18
ポンプ車	1			14					7				6	28
梯子車														0
指揮車														0
救急車	1			14					6				5	26
その他				2										2
合 計	2	0		39	0			0	16				17	74

救助隊が保有する主な救助器具

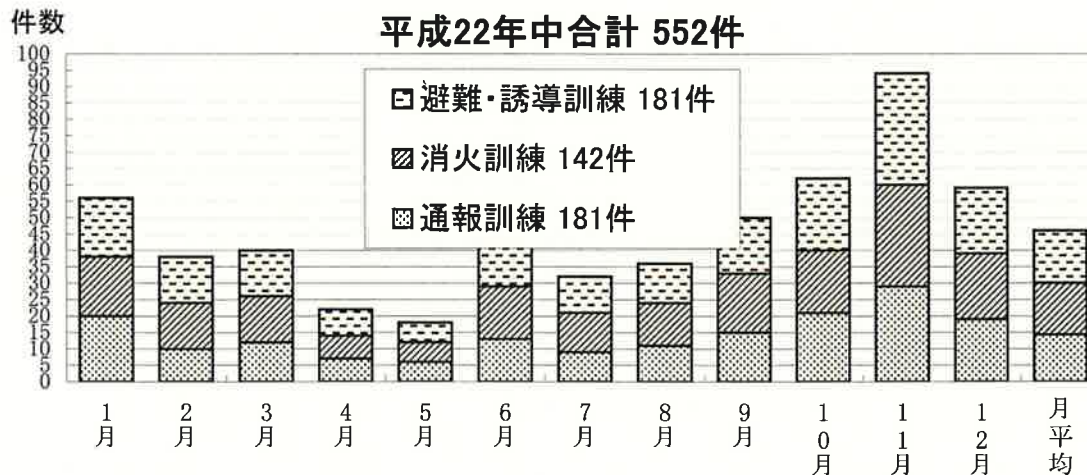
(平成23年4月1日)

(平成23年)

名 称	一般救助器具					重量物排除器具					切断用器具				破壊用器具			測定用器具				
	かぎ付はしご	三連はしご	ワイヤーはしご	空気式救助マット	サバイバースリング	救命索発射銃	油圧ジャッキ	マット型空気ジャッキ	可搬ウィンチ	大型油圧救助器具	チェンソー	酸素ランス溶断器	鉄線カッター	空気鋸	ロータリーカッター	万能斧	ハンマー	ハンマードリル	携帯用コンクリート破壊器具	可燃性ガス測定器	有毒ガス測定器	酸素濃度測定器
数	2	1	2	1	2	1	3	2	1	3	1	1	2	1	1	2	1	1	1	1	1	1

名 称	隊員保護用器具					水難救助用器具						その他				
	空気呼吸器	送排煙機	防毒マスク	耐電手袋	耐電長靴	耐熱服	潜水器具	救命胴衣	バイザーホーン	救助艇	水中スクーター	救命浮環	水中投光器	バスケット担架	緩降機	化学防護服
数	9	1	6	8	8	0	20	10	0	2	0	6	1	2	2	6

消防訓練等実施状況 平成22年1月～12月



過去3年間の消防訓練実施状況		
平成20年	平成21年	平成22年
351件	504件	552件

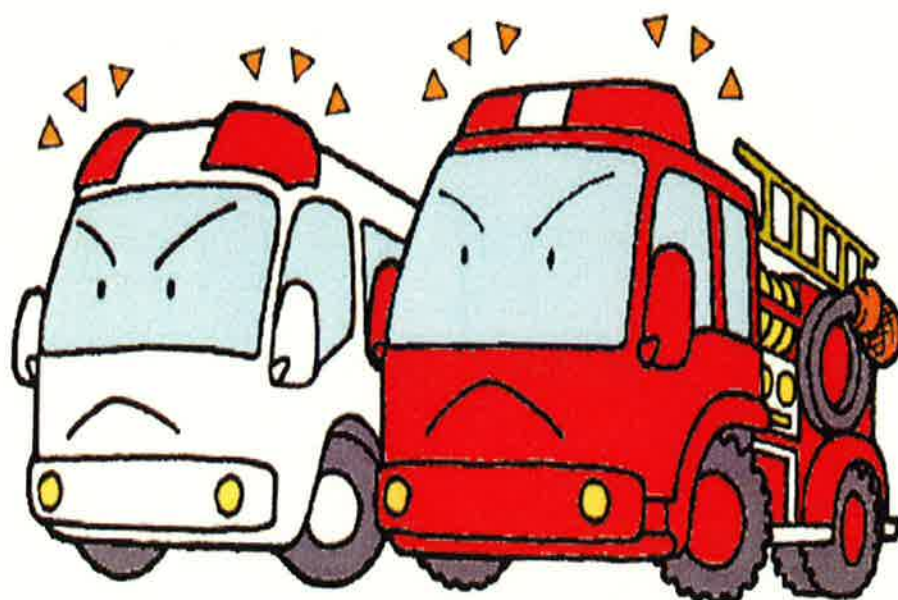
訓練件数／月		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	小計	合計	月平均
		20	14	14	8	7	16	12	13	18	22	34	20	198	198	16.5
内訳	避難・誘導	18	14	14	8	6	16	11	12	17	22	34	20	192	552	16.0
	消火	18	14	14	7	6	16	12	13	18	19	31	20	188		15.7
	通報	20	10	12	7	6	13	9	11	15	21	29	19	172		14.3

業務出動件数

平成21年1月～12月

出動種目	出動内容	出動回数	
火災の誤報	自火報の誤鳴動	55	65
	火災との勘違い(誤認)	10	
危険排除	車両からの油漏れ	1	8
	蜂の巣除去	3	
	ハブ捕獲	4	
調査	火入れ指導調査	30	121
	水利・危険区域・対象物・違法駐車パトロール等	91	
自然災害	台風	11	19
	大雨等	8	
広報	火災予防、台風等	38	
特別警戒	不発弾処理に伴う消防警備	1	24
	その他	23	
油流出		0	
その他	動物等の救出要請	12	903
	PA出動・水難パトロール等	891	
計		1178	

救 急 關 係



署・所別救急出場件数

平成22年1月～12月（人）

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	小計
本署	128	115	123	129	120	121	133	124	115	124	112	140	1,484
牧港出張所	127	106	118	103	121	128	121	122	123	131	124	101	1,425
内間出張所	111	94	115	114	102	120	110	108	130	101	134	125	1,364
合計	366	315	356	346	343	369	364	354	368	356	370	366	4,273

署・所別救急搬送人員

平成22年1月～12月（人）

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	小計
本署	117	108	117	118	112	116	126	122	108	113	104	133	1,394
牧港出張所	120	100	114	99	120	128	114	117	117	127	121	97	1,374
内間出張所	106	85	106	109	96	110	106	102	122	95	123	124	1,284
合計	343	293	337	326	328	354	346	341	347	335	348	354	4,052

※平成21年救急出場件数 4,273 件 ※平成21年救急搬送人員 4,052 人

※一日平均出場件数 約 11.7 件 ※一日平均搬送人員 約 11.1 人

本署 約 4.1 件
牧港 約 3.9 件
内間 約 3.7 件

本署 約 3.8 人
牧港 約 3.8 人
内間 約 3.5 人

現場到着及び病院収容平均所要時間

平成22年1月～12月（分）

事故種別	現場到着平均所要時間（分）		病院収容平均所要時間（分）		備考
急病	7.3	分	26.3	分	
交通	7.3	分	26.8	分	
一般負傷	7.3	分	26.8	分	
その他	6.9	分	25.3	分	
平均	7.2	分	26.3	分	

事故種別・傷病程度別搬送人員

平成22 年1月～12月 (人)

事故種別 傷病程度	計	火 災	自 然 災 害	水 難	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他
計	4,052	4		2	417	19	19	535	31	63	2,338	624
死 亡	75			1	3			4		7	43	17
重 症	578				26	2		94	1	4	290	161
中 症	1,289	1			42	5	1	102	3	30	737	368
軽 症	2,109	3		1	346	12	18	335	27	22	1,267	78
そ の 他	1										1	

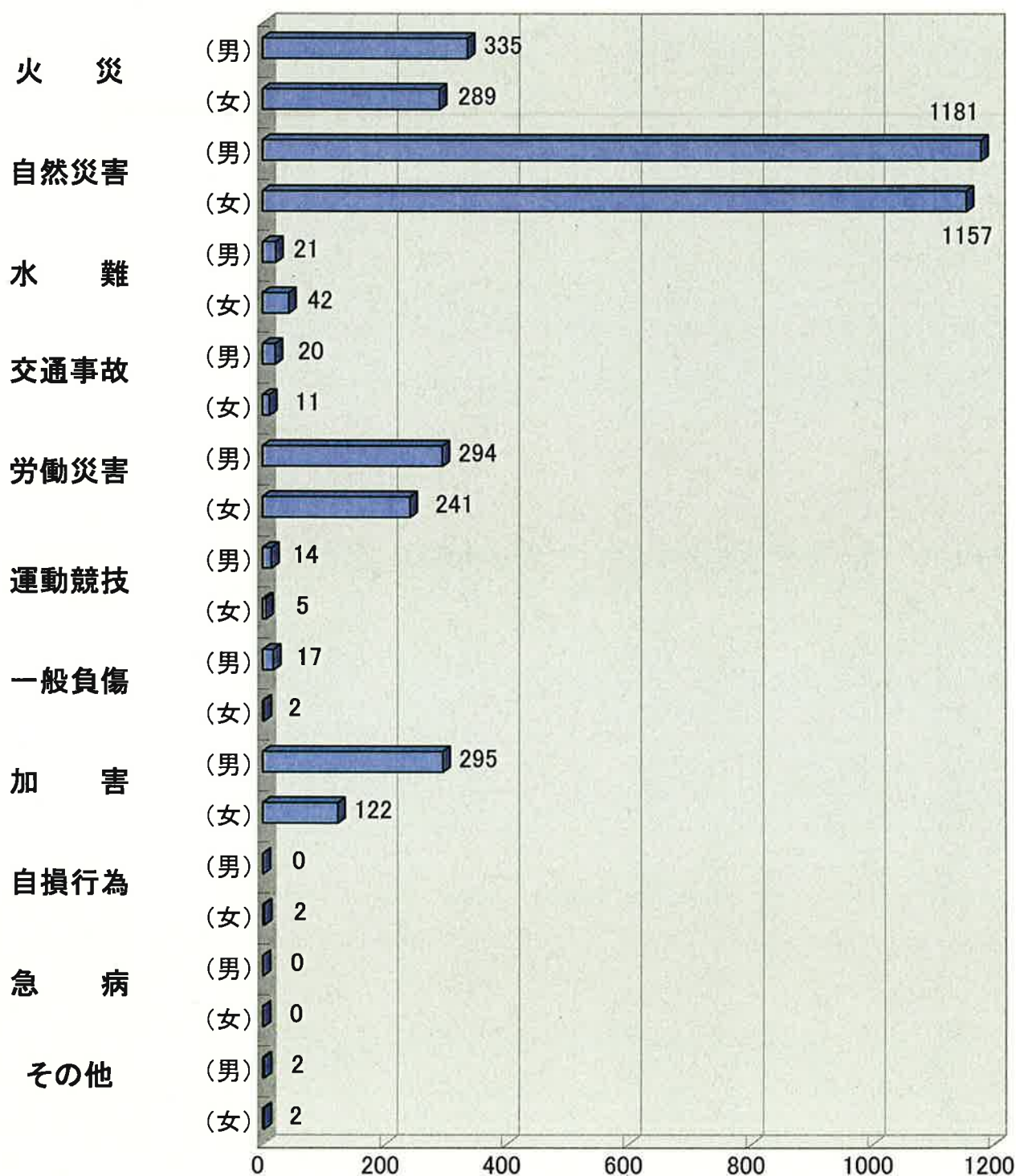
年齢区分別・傷病程度別搬送人員

平成22 年1月～12月 (人)

年齢区分 傷病程度	計	新 生 児 生後28日以内	乳 幼 児 生後29日以上 満 7 歳未満	少 年 満 7 歳以上 満18歳未満	成 人 満18歳以上 満65歳未満	老 人 満65歳以上
計	4,052					
死 亡	75		3		28	44
重 症	578		1	2	157	418
中 症	1,289	23	40	38	489	699
軽 症	2,109	1	151	229	1,081	647
そ の 他	1				1	

事故種別・男女別搬送人員

平成22年中

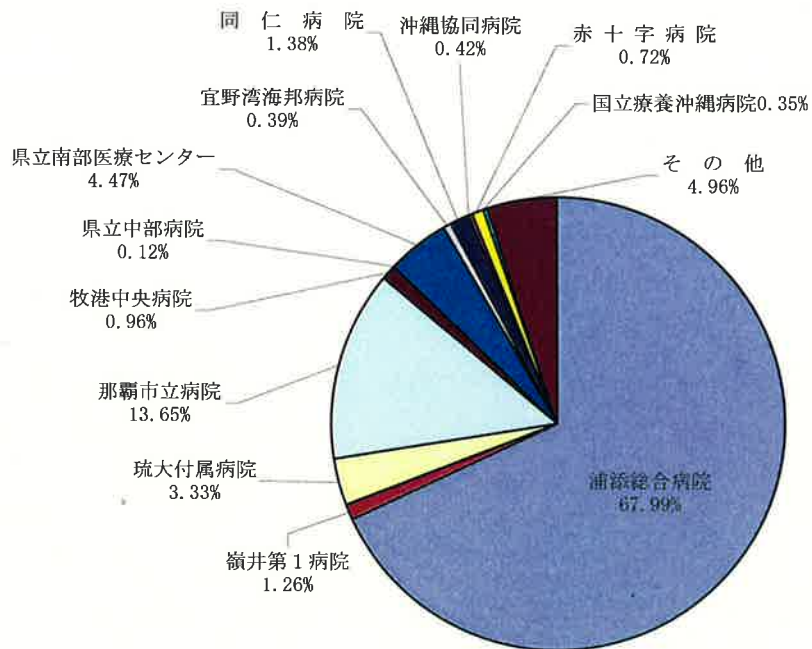


医療機関別・事故種別搬送人員

平成22年1月～12月（人）

医療機関 \ 事故種別	計	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他
計	4,052											
浦添総合病院	2,755	4		1	349	15	15	421	25	57	1,527	341
嶺井第1病院	51							6			37	8
琉大付属病院	135				13	1		14	1	1	84	21
那覇市立病院	553			1	23	1	3	54	4	4	381	82
牧港中央病院	39				1						18	20
県立中部病院	5										3	2
県立南部医療センター	181				16	2		9			86	68
宜野湾海邦病院	16							4			10	2
同仁病院	56				1			5			33	17
沖縄協同病院	17										16	1
赤十字病院	29				1			2			9	17
国立療養沖縄病院	14							1			9	4
その他	201	0	0	0	13	0	1	19	1	1	125	41

主な病院への搬送人員



曜日別・月別・救急搬送人員

平成22年1月～12月

事故種別 区分		計	火 災	自 然 災 害	水 難	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他
曜日別	月	631	1			69	1	3	78	1	6	357	115
	火	582				64	2	2	66	4	9	332	103
	水	568				53	4	2	82	8	7	321	91
	木	562	1			61	5	3	70	1	11	316	94
	金	585	2			64	3		78	4	11	322	101
	土	571			1	60	2	5	78	4	10	333	78
	日	553			1	46	2	4	83	9	9	357	42
	計	4,052	4	0	2	417	19	19	535	31	63	2,338	624
月別	1月	343	1		1	31	2	1	45	2	7	198	55
	2月	293				33	2		34	1	6	173	44
	3月	337	2			37	1	3	51		4	187	52
	4月	326			1	33		1	49	3	3	185	51
	5月	328				40	3	1	39	3	4	185	53
	6月	354				46	2	1	47	6	6	192	54
	7月	346				39	1		39	2	7	207	51
	8月	341				34	3	4	38	6	8	191	57
	9月	347				27			42	2	4	213	59
	10月	335				24	4	4	47	4	3	204	45
	11月	348	1			38		2	53	1	7	194	52
	12月	354				35	1	2	51	1	4	209	51

事故種別搬送人員

平成22年 1月～12月（人）

事故種別 区 分	計	火 災	自然 災害	水 難	交 通	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加 害	自 損 行為	急 病	そ の 他
休 日	748			1	67	2	4	107	9	11	481	66
休日以外	3,304	4		1	350	17	15	428	22	52	1,857	558
計	4,052	4		2	417	19	19	535	31	63	2,338	624

事故種別 区 分	計	火 災	自然 災害	水 難	交 通	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加 害	自 損 行為	急 病	そ の 他
時 間 別 内 訳	0～2	226			12			39	9	4	152	10
	2～4	184			11			25	4	5	129	10
	4～6	186			19			19	1	3	137	7
	6～8	241			54	1		25	2	5	146	8
	8～10	414			47	4	2	54		4	239	64
	10～12	420	1		33	3	2	72	2	4	189	113
	12～14	427			26	1	7	58	2	1	217	114
	14～16	418			33	4	3	53	4	6	225	90
	16～18	466	2		62	6	3	50	2	6	231	104
	18～20	434	1		62		1	51		8	241	70
	20～22	334			32		1	46	2	5	226	22
	22～24	302			26			43	3	12	206	12
計	4,052	4	0	2	417	19	19	535	31	63	2,338	624

管内管外別搬送人員

平成22年 1月～12月

事故種別 区 分	計	火 災	自 然 災 害	水 難	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他
管内に住所を 有する者	3,103	4		1	230	8	6	439	28	50	2,043	294
管外に住所を 有する者	919				182	11	13	89	2	12	284	326
そ の 他	30			1	5			7	1	1	11	4
合 計	4,052	4		2	417	19	19	535	31	63	2,338	624

救急隊員の行った応急処置件数

平成22年 1月～12月

事故種別	合 計	応 急 処 置 対 象 人 員	止 血	固 定	人 工 呼 吸	心 肺 蘇 生	酸 素 吸 入	気 道 確 保	保 温	被 覆	血 圧 測 定	聴 診 器 に よ る 心 音 呼 吸 音 の 聴 取	血 中 酸 素 飽 和 度 の 測 定	そ の 他	心 電 図
急 病	11,754	2,333	4	37	18	53	881	66	290	7	2,138	1,364	2,280	1,301	982
交通事故	2,278	417	18	338		1	52	2	26	84	406	283	416	186	49
一般負傷	2,564	532	43	169		5	52	7	28	128	493	235	524	271	77
その他	3,440	753	18	66	19	25	400	28	67	31	483	285	715	348	202
合 計	20,036	4,035	83	610	37	84	1,385	103	411	250	3,520	2,167	3,935	2,106	1,310

事故種別・行政区別出場件数

平成22年1月～12月

種 別 行政区別	火 災	自然 災害	水 難	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他	合 計
仲 間	1			14		8	27		4	58		112
安 波 茶	1			6			4	2		36	2	51
伊 祖				12			15		1	61	63	152
牧 港				40	1	1	38	1	2	104	63	250
港 川	3			13			18		12	87	38	171
城 間	6			24			28	4	4	109	51	226
屋 富 祖	5			17	1		59	7	3	151	6	249
宮 城				26	2		38	4	8	208	21	307
仲 西	1			10	1		5		1	65	1	84
小 湾	3			17			22	2	4	81	19	148
勢 理 客			4	30	9		53	2	3	143	5	249
内 間	2			36		2	43	1	4	213	33	334
沢 岬				19		1	21	1	2	76	15	135
経 塚				7	2	1	11	2	2	61	85	171
前 田	2			18		1	22	5	2	168	10	228
西原一区	2			7			4	1	1	51	3	69
西原二区				11			8		1	59	4	83
当 山				3	1	1	3		4	31	3	46
大 平	1			13		2	9		4	83	21	133
広 栄				4			8			21	2	35
茶山団地				3			6		2	15	3	29
緑ヶ丘	3			9	1	1	10		1	23	2	50
浦 城				9	1		25		4	73	36	148
ニュータウン				4			8			48	7	67
牧港ハイツ				1			3			37	18	59
グリーンハイツ				1			9		1	81	2	94
浅野浦	2			12	1		20		7	84	11	137
前田公務員宿舎										1		1
港川崎原										4		4
上 野				16			6			33	2	57
マチナトタウン	2			6			9		1	33	4	55
神森団地				5			9	1		30		45
浦西団地				5			10			34	2	51
安川団地				3			1		1	6	2	13
当山ハイツ				10			4	1	1	28	33	77
浦添ハイツ				1			1			5	1	8
県営経塚団地										10		10
浦添市街地住宅								1		8		9
県営沢岬高層住宅				1			1			3		5
キャンプキンザー						1				2		3
そ の 他			1						1	5	111	118
合 計	34	0	5	413	20	19	558	35	81	2,429	679	4,273

資格別消防職員数

平成23年4月1日現在（人）

区 分		資格等	合 計	救急救命士 資 格 者	救急標準課程 修 了 者	救急Ⅱ課程 修 了 者	救急Ⅰ課程 修 了 者
消防職員	救急隊員	専任	9	6	3	0	0
		兼任	47	14	27	6	0
		計	56	20	30	6	0
	その他		26	6	15	5	0

医療機関数

平成23年4月1日現在

医 療 機 関 数																	
救急告示医療機関						その他の医療機関						計					
国立	公立	公的	私 的		計	国立	公立	公的	私 的		計	国立	公立	公的	私 的		計
			病 院	診 療 所					病 院	診 療 所					病 院	診 療 所	
			3		3				5	75	80						0

発生場所別搬送人員

平成22年1月～12月（人）

区 分	発生場所	計	住 宅	公衆出入場所	仕 事 場	道 路	そ の 他
急病		2,338	1,685	517	42	84	10
交通		417	8	15	1	393	
一般負傷		535	263	163	7	93	9
その他		762	85	640	16	7	14
計		4,052	2,041	1,335	66	577	33

過去5年間の事故種別救急出場件数

1月～12月

事故種別 年 別	計	火 災	自然 災害	水 難	交 通	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加 害	自損 行為	急 病	そ の 他
平成18年	3,758	11		9	470	30	13	441	44	56	2,129	555
平成19年	4,141	23	1	14	423	39	21	536	34	50	2,273	645
平成20年	4,074	14		8	408	40	29	504	42	62	2,203	764
平成21年	4,189	26		5	454	20	22	504	43	72	2,306	737
平成22年	4,273	34		5	413	20	19	558	35	81	2,429	679

過去5年間の事故種別救急搬送人数

1月～12月

事故種別 年 別	計	火 災	自然 災害	水 難	交 通	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加 害	自損 行為	急 病	そ の 他
平成18年	3,605	8		5	491	30	13	420	36	48	2,042	512
平成19年	3,930	9	1	6	429	41	21	503	29	40	2,183	668
平成20年	3,835	2		5	399	39	29	474	40	47	2,103	697
平成21年	3,961	4		2	463	20	22	472	39	57	2,197	685
平成22年	4,052	4		2	417	19	19	535	31	63	2,338	624

過去5年間の一般的な救急法講習会実施状況

実施年	実施件数	受講者数	講 習 内 容
平成18年	25件	696人	
平成19年	23件	751人	
平成20年	21件	544人	
平成21年	13件	340人	
平成22年	11件	277人	

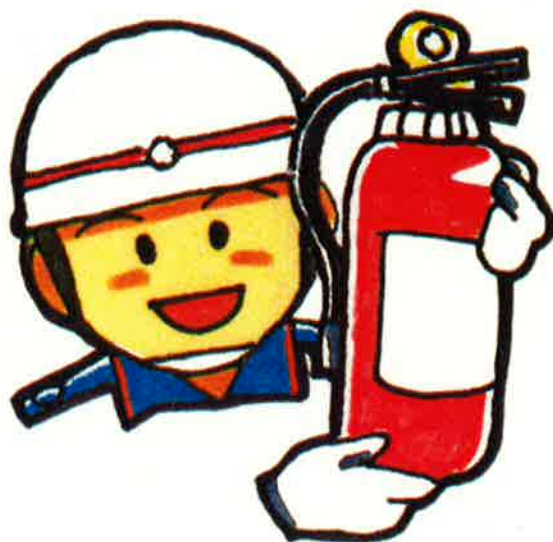
※ 一般的な講習会は効果測定なし。終了証の交付なし。

救命講習会実施状況

実施年	種別	実施回数	受講者数	講 習 内 容
平成18年	普通救命講習 3時間コース	29	717人	
平成19年	普通救命講習 3時間コース	45	1,219人	
平成20年	普通救命講習 3時間コース	54	1,273人	
平成21年	普通救命講習 3時間コース	52	1,248人	
平成22年	普通救命講習 3時間コース	67	1,345人	
○普通救命講習会の実施回数 281 回 受講者数 6644 人				
平成18年	上級救命講習 8時間コース	8	156人	
平成19年	上級救命講習 8時間コース	7	107人	
平成20年	上級救命講習 8時間コース	4	98人	
平成21年	上級救命講習 8時間コース	7	220人	
平成22年	上級救命講習 8時間コース	8	147人	
○上級救命講習会の実施回数 40 回 受講者数 847 人				

※ 救命講習会は、心肺蘇生法実技のみ効果測定あり。受講生に講習修了証の交付あり。

予 防 関 係



浦添市の火災概況

区分		平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年
出火件数	計	13	21	34	58	38
	建 物	10	18	14	35	31
	林 野	0	0	0	0	
	車 両	2	0	5	2	2
	船 舶	0	0	0	0	
	そ の 他	1	3	15	21	5
焼損棟数	計	10	13	14	32	31
	全 焼	2	3	0	8	
	半 焼	1	3	0	2	1
	部 分 焼	2	5	4	8	5
	ぼ や	5	2	10	14	25
建物焼損面積		341㎡	434㎡	153㎡	958㎡	122㎡
林野焼損面積		0a	0a	0a	0a	0a
死傷者	死 者 (人)	1	0	0	3	1
	負傷者 (人)	2	3	1	3	5
り災世帯		5	9	3	14	7
り災人員 (人)		16	21	5	26	12
損害額	計 (千円)	49,131	42,047	8,569	84,116	5,494
	建 物	48,431	41,941	8,323	84,116	5,494
	林 野	0	0	0	0	0
	車 両	700	0	246	0	0
	船 舶	0	0	0	0	0
	そ の 他	0	106	0	0	0

月別火災件数及び損害額

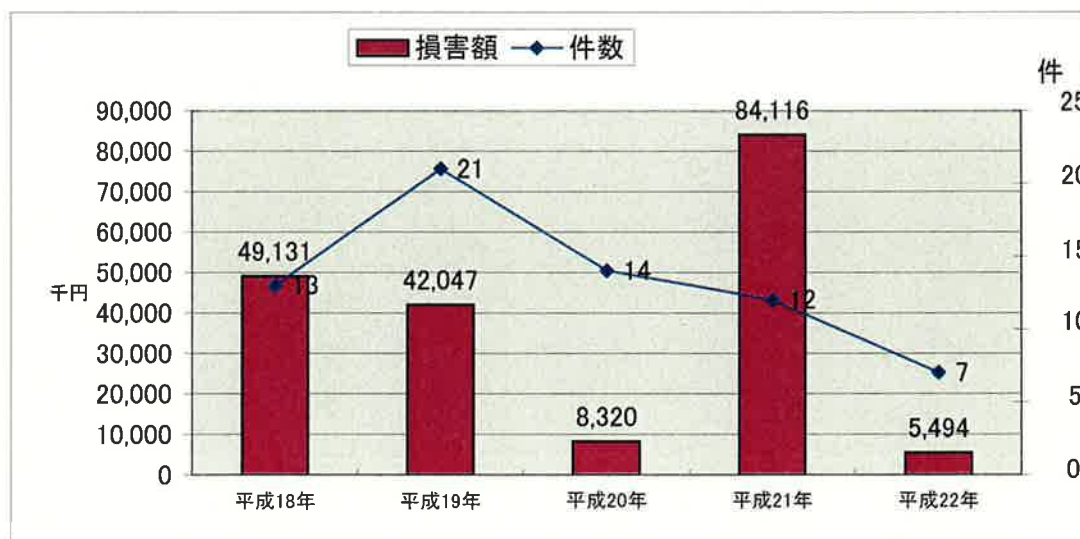
平成22年1月～12月

区分	月別												
	合計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
件 数	38	2	3	5	3	6	1	4	1	4	3	5	1
損害額 (千円)	5,494		3,031				7	46	130	100		2,180	

建 物 火 災 概 要

平成22年 1月～12月

発生場所	覚 知 別	焼損程度	損害面積	損害額	死	傷	気 象 状 況
			(㎡)	(千円)			
牧港	119	ぼや		53			晴れ、26.9℃、74.8% 2.9m、南西
城間	119	部分焼	35.7	2,978		2	曇り、21.3℃、72.5% 1.9m、南南東
仲間	119	ぼや			1		曇り、25.9℃、86% 3.7m、南
大平	119	ぼや	1	7			雨、19.8℃、96% 0.3m、北北西
伊祖	119	ぼや				2	曇り、22.3℃、68.8% 1.3m、北東
宮城	119	部分焼	5	46			曇り、27.5℃、89% 3.3m、南南西
城間	119	部分焼	1	130			晴れ、28℃、96.7% 1.5m、南西
港川	119	部分焼	45	100			晴れ、26.9℃、74.8% 2.9m、東北東
屋富祖	119	半焼	28.8	2,180		1	曇り、22.3℃、72.6% 1.3m、北北西



用途別火災原因件数

平成22年 1月～12月

種 別 \ 原因別	合 計	火 遊 び	放 火・放火の疑い	飛火・残火の不始末	花 火	マッチ・ライター	油 鍋 の 過 熱	電気配線・配線器具	電気機器・装置	溶 接 断 機	石油機器・燃焼炉等	内燃機関・排気管等	ガス機器・設備	煙 草	不明・調査中	そ の 他
一 般 住 宅	9		1				2	2					2			2
共 同 住 宅	16		1	2			3		1				9			
そ の 他 の 建 物	4			1				1					2			
車 両	1							1								
林 野	0															
船 舶	0															
そ の 他	8			1											4	3
計	38	0	2	4	0	0	5	4	1	0	0	0	13	0	4	5

過去5年間の火災原因件数

1月～12月

種 別 \ 原因別	合 計	火 遊 び	放 火・放火の疑い	飛火・残火の不始末	花 火	マッチ・ライター	油 鍋 の 過 熱	電気配線・配線器具	電気機器・装置	溶 接 断 機	石油機器・燃焼炉等	内燃機関・排気管等	ガス機器・設備	煙 草	不明・調査中	そ の 他
平 成 18 年	13		1	2					4			2	2		2	
平 成 19 年	21					5		2	1				3	2	8	
平 成 20 年	34		3	3	1		1	2	1	1			4		16	2
平 成 21 年	58	4	12	5	1				2				12		20	2
平 成 22 年	38		2	4			5	4	1				13		4	5
計	164	4	18	14	2	5	6	8	9	1	0	2	34	2	50	9

地 域 別・月 別・火災発生件数

平成22年 1月～12月

月別 字 別	計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
合 計	38	2	3	5	3	6	1	4	1	4	3	5	1
仲 間	1					1							
安 波 茶	1					1							
伊 祖	2				1	1							
牧 港	3			2						1			
港 川	5	1	1	1	1							1	
城 間	5		1	1	1					2			
屋 富 祖	1								1				
宮 城	4		1					1				2	
仲 西	1							1					
小 湾	2						1	1					
勢 理 客	0												
内 間	2					1					1		
沢 岨	1											1	
経 塚	0												
前 田	5			1						1	1	1	1
西 原	2	1									1		
当 山	0												
大 平	3					2		1					
西 洲	0												
伊奈武瀬	0												

月 別・時 間 別・火災発生件数

平成22年 1月～12月

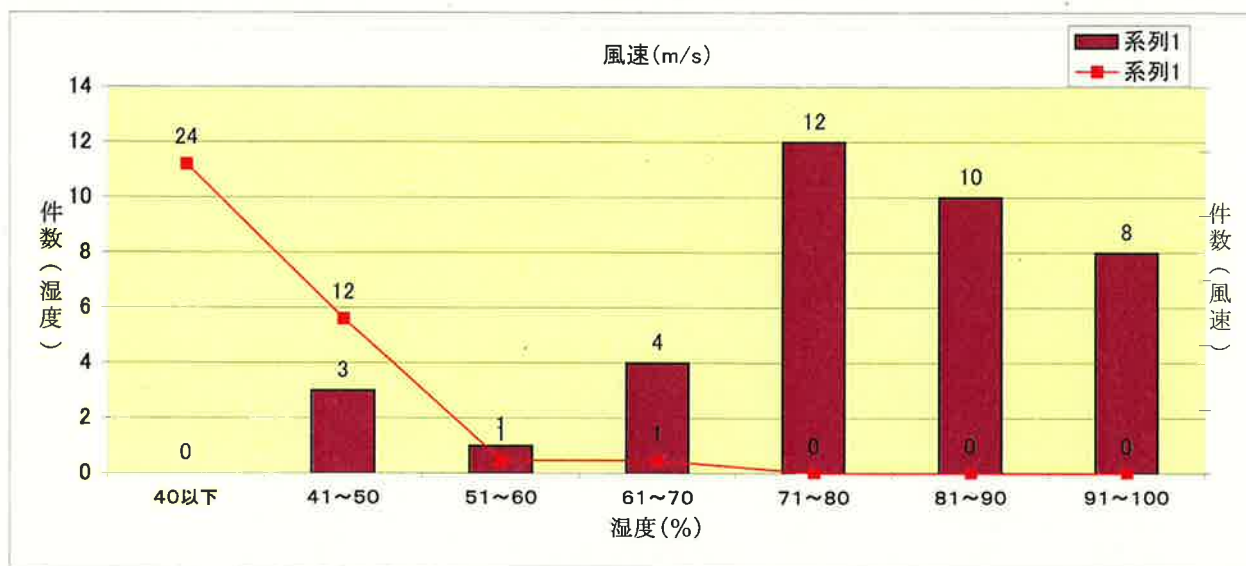
時間別 月 別	計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
合 計	38	2	3	6	3	5	1	4	1	4	3	5	1
0 ～ 1	2							1		1			
1 ～ 2	0												
2 ～ 3	1										1		
3 ～ 4	1											1	
4 ～ 5	2							2					
5 ～ 6	0												
6 ～ 7	1									1			
7 ～ 8	1								1				
8 ～ 9	1					1							
9 ～ 10	1				1								
10 ～ 11	1										1		
11 ～ 12	2							1					1
12 ～ 13	1			1									
13 ～ 14	2		1				1						
14 ～ 15	3		2									1	
15 ～ 16	5	1				2						2	
16 ～ 17	2			2									
17 ～ 18	2			1		1							
18 ～ 19	1									1			
19 ～ 20	5			1	1	1				1		1	
20 ～ 21	1				1								
21 ～ 22	0												
22 ～ 23	2	1		1									
23 ～ 24	1										1		

気象別火災発生件数

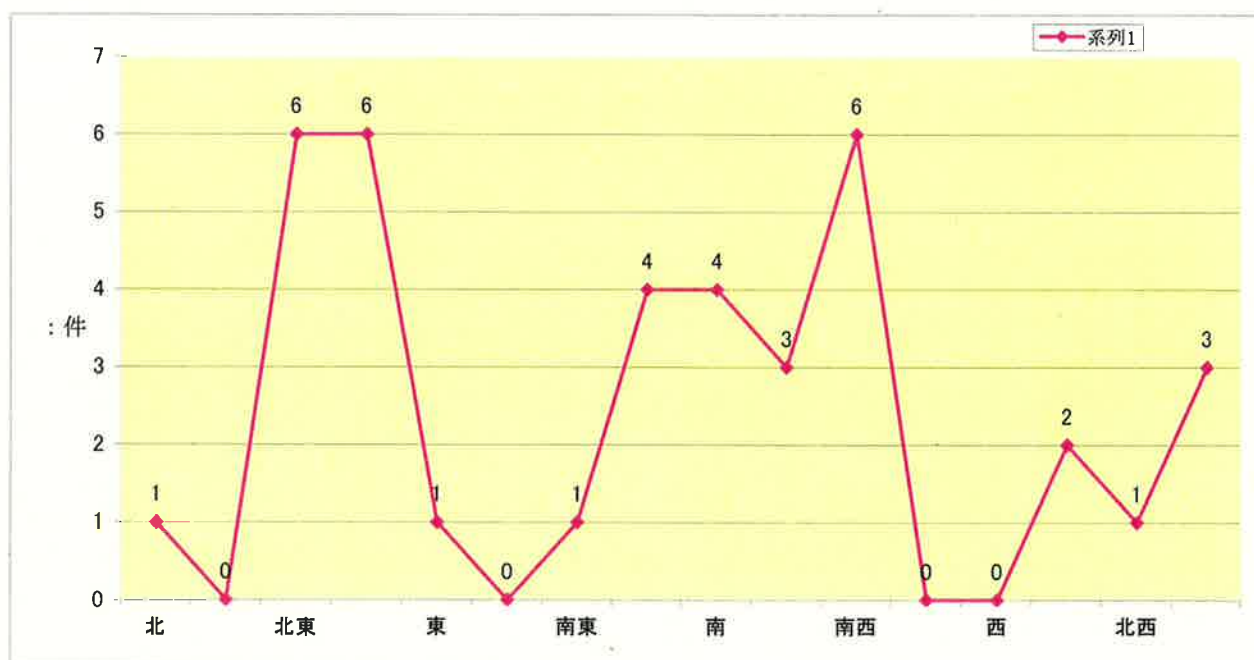
平成22年 1月～12月

湿度(%)	計	40以下	41～50	51～60	61～70	71～80	81～90	91～100
件数	38	0	3	1	4	12	10	8

風速(m/s)	計	0～2	3～5	6～8	9～11	12～14	15～17	18以上
件数	38	24	12	1	1	0	0	0



出火時風向



用途別 消防用設備等検査済証 交付件数

平成22年度

消 防 用 設 備 等 の 種 類 用 途 別		消 火 設 備							警 報 設 備				避 難 設 備	消 火 活 動 上 必 要 な 設 備				そ の 他	
		消 火 器	※①屋 内消 火栓 設備	ス プ リ ン ク ラ ー 設 備	屋 外 消 火 栓 設 備	粉 末 消 火 設 備	泡 消 火 設 備	※②ハ ロ ゲ ン 化 物 消 火 設 備	不 活 性 ガ ス 消 火 設 備	自 動 火 災 報 知 設 備	非 常 （ ベル ・サイ レン）	非 常 放 送 設 備	ガ ス 漏 れ 警 報 設 備	誘 導 灯 ・ 誘 導 標 識	避 難 器 具	連 結 散 水 設 備	連 結 送 水 管		非 常 コ ン セ ン ト 設 備
(1)	イ 劇場・映画館																		
	ロ 公会堂・集会場	1								4		1		1	1				
(2)	イ キャバレー・ナイトクラブ																		
	ロ 遊技場・ダンスホール	1								1				1					
	ハ 性風俗特殊営業店舗等																		
	ニ カラオケボックス等個室型店舗	1								1				1					
(3)	イ 待合・料理店																		
	ロ 飲食店	2								1	1			2					
(4)	百貨店・マーケット	2								2				2					
(5)	イ 旅館・ホテル																		
	ロ 寄宿舎・共同住宅	47								24				1	14				
(6)	イ 病院・診療所										1								1
	ロ 老人短期入所施設等			1						1									1
	ハ 老人デイサービスセンター等	4								4				5	1				2
	ニ 幼稚園・特別支援学校	2								2				2					
(7)	小・中・高・大学等	3	2							3		2		2					
(8)	図書館・博物館																		
(9)	イ 蒸気浴場・熱気浴場																		
	ロ 公衆浴場																		
(10)	車両の停車場																		
(11)	神社・寺院・教会																		
(12)	イ 工場・作業場	2				2				4	1								
	ロ 映画スタジオ・テレビスタジオ																		
(13)	イ 自動車車庫・駐車場	1				2				1				1					
	ロ 飛行機の格納庫																		
(14)	倉庫									1									
(15)	前項に該当しない事業場	3								2	1			2	1				1
(16)	イ 特定防火対象物を含む 複合用途防火対象物	7	1	3		1				10				10	1				7
	ロ その他の複合用途防火対象物	3								3				1	1				
	合 計	79	3	4	0	5	0	0	0	64	4	3	0	31	19	0	0	0	12

※①パッケージ型消火設備含む

※②代替ハロン消火設備含む

用途別・階別防火対象物数

平成22年度

防火対象物の区分			総 数	階 別		
				5階未満	5階以上11階未満	11階以上
(1)	イ	劇場・映画館・観閲場	5	5		
	ロ	公開堂・集会場	31	30	1	
(2)	イ	キャバレー・ナイトクラブ	22	14	8	
	ロ	遊技場・ダンスホール	26	25	1	
	ハ	性風俗特殊営業店舗等	0			
	ニ	カラオケボックス等個室型店舗	0			
(3)	イ	待合・料理店	0			
	ロ	飲食店	47	47		
(4)		百貨店等物品販売業を営む店舗	115	113	2	
(5)	イ	旅館・ホテル	18	13	5	
	ロ	寄宿舎・共同住宅	1349	1044	290	15
(6)	イ	病院・診療所	55	44	11	
	ロ	老人短期入所施設等	61	57	3	1
	ハ	老人デイサービスセンター等	23	23		
	ニ	幼稚園・特別支援学校	1	1		
(7)		小・中・高・大学・専門学校等	113	112	1	
(8)		図書館・博物館・美術館	3	3		
(9)	イ	蒸気浴場・熱気浴場	1	1		
	ロ	公衆浴場	0			
(10)		車両の停車場・航空機発着場	0			
(11)		神社・寺院・教会	11	11		
(12)	イ	工場・作業場	186	184	2	
	ロ	映画スタジオ・テレビスタジオ	0			
(13)	イ	自動車車庫・駐車場	20	19	1	
	ロ	飛行機の格納庫	0			
(14)		倉庫	186	185	1	
(15)		前各項に該当しない事業場	218	218		
(16)	イ	特定防火対象物を含む 複合用途防火対象物	357	313	44	
	ロ	その他の複合用途防火対象物	126	94	32	
合 計			2974	2556	402	16

月別・用途別 建築同意処理状況

平成22年度

用途別		月 別	計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
合 計			136	15	9	16	15	13	14	9	10	12	8	7	8
(1)	イ 劇場・映画館		0												
	ロ 公会堂・集会場		0												
(2)	イ キャバレー・ナイトクラブ		0												
	ロ 遊技場・ダンスホール		0												
	ハ 性風俗特殊営業店舗等														
	ニ カラオケボックス等									1					
(3)	イ 待合・料理店		0												
	ロ 飲食店		2	1								1			
(4)	百貨店・マーケット		4			1	1	1			1				
(5)	イ 旅館・ホテル		0												
	ロ 寄宿舍・共同住宅		66	8	3	8	9	8	7	5	4	4	4	3	3
(6)	イ 病院・診療所		1								1				
	ロ 老人短期入所施設等		0												
	ハ 老人デイサービスセンター等		4					1	1			2			
	ニ 幼稚園・特別支援学校														
(7)	小・中・高・大学等		1			1									
(8)	図書館・博物館		0												
(9)	イ 蒸気浴場・熱気浴場		0												
	ロ 公衆浴場		0												
(10)	車両の停車場		0												
(11)	神社・寺院・教会		0												
(12)	イ 工場・作業場		1				1								
	ロ 映画・テレビスタジオ		0												
(13)	イ 自動車車庫・駐車場		2	1	1										
	ロ 飛行機の格納庫		0												
(14)	倉庫		3		1							1			1
(15)	前項に該当しない事業場		8		2	2	1		1	1		1			
(16)	イ 特定防火対象物を含む 複合用途防火対象物		7	1		1			1		2	1	1		
	ロ その他の 複合用途防火対象物		3			1								1	1
そ の 他			33	4	2	2	3	3	4	2	2	2	3	3	3
区 分		月 別	計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
建 築 物 計 画 通 知			16		1	3	2	1	2	2			1	1	3
建 築 確 認 通 知			139	8	13	16	15	10	6	11	12	10	7	9	22

地 域 別 ・ 年 別 建築同意件数

字別	年別	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年
仲 間		7	3	0	2	10
大 平		1	1	5	6	4
経 塚		8	10	15	14	17
内 間		12	11	8	5	13
宮 城		11	6	15	9	10
仲 西		4	1	2	3	5
勢 理 客		12	7	7	6	7
屋 富 祖		6	7	3	3	2
伊 祖		13	3	14	7	9
城 間		21	7	6	5	10
牧 港		27	13	6	10	11
港 川		8	6	6	9	7
西 原		18	10	14	18	9
前 田		14	8	8	6	10
沢 岨		9	5	3	4	6
安 波 茶		5	3	2	4	8
当 山		4	2	2	2	7
小 湾		0	0	0	0	1
西 洲		2	0	0	1	0
伊 奈 武 瀬		0	0	0	0	0
計		182	103	116	114	146

用 途 別 点検結果報告状況

施設区分		年別	18年度報告 件 数	19年度報告 件 数	20年度報告 件 数	21年度報告 件 数	22年度報告 件 数
(1)	イ	劇場・映画館	1	2	1	1	1
	ロ	公会堂・集会場	9	7	11	13	13
	イ	キャバレー・ナイトクラブ	4	1	1	1	1
(2)	ロ	遊技場・ダンスホール	6	7	7	8	8
	ハ	性風俗特殊営業店舗等					
	ニ	カラオケボックス等					1
(3)	イ	待合・料理店					
	ロ	飲食店	6	9	6	7	10
(4)		百貨店・マーケット	17	18	22	27	25
(5)	イ	旅館・ホテル	8	8	7	5	7
	ロ	寄宿舎・共同住宅	76	52	46	66	62
	イ	病院・診療所	18	21	22	22	20
(6)	ロ	老人短期入所施設等	34	23	31	28	19
	ハ	老人デイサービスセンター等	14	18	26	14	27
	ニ	幼稚園・特別支援学校				8	14
(7)		小・中・高・大学等	24	27	41	21	32
(8)		図書館・博物館	1	3	2	2	2
(9)	イ	蒸気浴場・熱気浴場	1		1		1
	ロ	公衆浴場					
(10)		車両の停車場					
(11)		神社・寺院・教会	2	2	2	2	3
(12)	イ	工場・作業場	13	12	14	20	17
	ロ	映画スタジオ・テレビスタジオ					
(13)	イ	自動車車庫・駐車場	5	2	5	2	2
	ロ	飛行機の格納庫					
(14)		倉庫	16	24	18	11	21
(15)		前項に該当しない事業場	48	49	55	61	57
(16)	イ	特定防火対象物を含む 複合用途防火対象物	25	34	28	37	46
	ロ	その他の複合用途防火対象物	11	5	8	13	13
計			339	324	354	369	402

防火管理者選任、消防計画届出、自衛消防訓練及び立ち入り検査状況

消防訓練及び立ち入り検査、22年度の数値

用 途 項 別			該 当 消 防 法 第 8 条 物	防 火 管 理 者 選 任	消 防 計 画 届 出	自 営 消 防 訓 練		立 ち 入 り 検 査
						消 火 (1回以上)	避難 (1回以上)	
(1)	イ	劇場・映画館	5	2	1	3	2	
	ロ	公会堂・集会場	31	16	1	2	2	
(2)	イ	キャバレー・ナイトクラブ	15	2	1			
	ロ	遊技場・ダンスホール	18	11	11	7	7	2
	ハ	性風俗特殊営業店舗等						
(3)	ニ	カラオケボックス等個室型店舗	2	2	1			
	イ	待合・料理店						
(4)	ロ	飲 食 店	40	16	12	3	3	1
		百貨店・マーケット	102	52	48	9	9	2
(5)	イ	旅館・ホテル	29	15	12			2
	ロ	寄宿舍・共同住宅	471	46	21			4
(6)	イ	病院・診療所	61	20	16	14	11	1
	ロ	老人短期入所施設等	104	62	59	14	8	11
	ハ	老人デイサービスセンター等	35	27	26	38	30	9
	ニ	幼稚園・特別支援学校				5	8	
(7)		小・中・高・大学等	59	35	30			
(8)		図書館・博物館	4	3	2			
(9)	イ	蒸気浴場・熱気浴場	1	1	1			
	ロ	公衆浴場						
(10)		車両の停車場						
(11)		神社・寺院・教会	10	6	4			
(12)	イ	工場・作業場	44	20	13			1
	ロ	映画スタジオ・テレビスタジオ						
(13)	イ	自動車車庫・駐車場	1					
	ロ	飛行機の格納庫						
(14)		倉庫	35	17	6			1
(15)		前項に該当しない事業場	156	95	53			
(16)	イ	特定防火対象物を含む 複合用途防火対象物	181	45	32			
	ロ	その他の複合用途防火対象物	37	2				12
合 計			1, 441	495	350	95	80	46

危険物施設の状況

-予防関係-

平成22年度

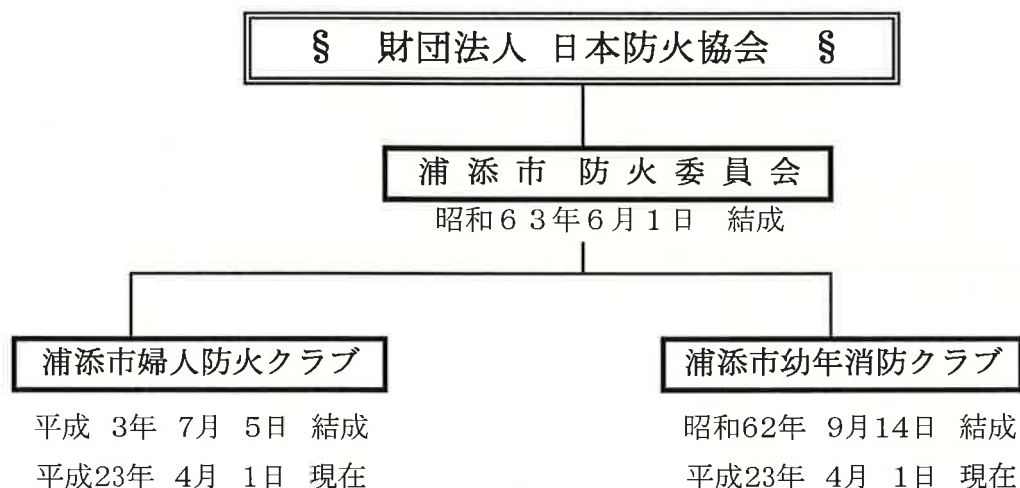
製造所等の別 区 分		合計	製造所	貯 蔵 所							取 扱 所							
				屋内貯蔵所	屋外貯蔵所	屋内タンク貯蔵所	屋外タンク貯蔵所	簡易タンク貯蔵所	地下タンク貯蔵所	移動タンク貯蔵所	小計	給油取扱所（営業用）	給油取扱所（自家用）	第一種販売取扱所	第二種販売取扱所	一般取扱所	移送取扱所	小計
施設数	5 倍 以 下	135		8	1	2	17		34	14	76	22	10	2		25		59
	5倍を超え10倍以下	53		5		2	4		16	11	38	1	6			8		15
	10倍を超え50倍以下	22		2	1		3		9		15		1			6		7
	50倍を超え100倍以下	18		1					9	3	13		1	2		2		5
	100倍を超え150倍以下	4					2				2		2					2
	150倍を超え200倍以下	1									0	1						1
	200倍を超え1,000倍以下	7									0	7						7
	1,000倍を超え5,000倍以下	24					3				3	13				8		21
	5,000倍を超え10,000倍以下	3					2				2					1		1
	10,000倍を超えるもの	0									0							0
	第 1 類	3					3				3							0
	第 2 類	0									0							0
	第 3 類	0									0							0
第 4 類	135		8	1	2	17		34	14	76	22	10	2		25		59	
第 5 類	0									0							0	
第 6 類	0									0							0	

危険物許可等事務処理状況

平成22年度

製造所等の別 区 分		製造所	貯 蔵 所							取 扱 所						計	
			屋内貯蔵所	屋外貯蔵所	屋内タンク貯蔵所	屋外タンク貯蔵所	簡易タンク貯蔵所	地下タンク貯蔵所	移動タンク貯蔵所	給油取扱所 営業	給油取扱所 自家	第一種販売取扱所	第二種販売取扱所	一般取扱所	移送取扱所		
許 可	設置変更届		1														1
	変更届									5					3		8
完 成 検 査	設置変更届		1														1
	変更届									5					4		9
完成検査前検査	水圧試験																0
	溶接部																0
種類数量変更届																	0
保安監督者選任・解任届			1			1				4	1						7
譲 渡 引 渡 届																	0
仮使用承認申請										4					1		5
仮貯蔵・取扱承認申請															1		1
製造所等名称変更届								2		8					1		11
廃 止 届									2	2							4
製造所等工事変更届										1							1
製造所等使用休止届										1							1
製造所等変更届						3		1		12					5		21
製造所等災害発生届																	0
危険作業開始届						1				2					6		9
予防規程制定認可届																	0

★ 浦 添 市 防 火 委 員 会 組 織 ★



婦人防火クラブ (7団体)

牧港支部	15
屋富祖支部	15
宮城支部	45
仲西支部	12
小湾支部	10
勢理客支部	12
内間支部	9
沢岬支部	11
前田支部	25
大平支部	22
ニュータウン支部	10
グリーンハイツ支部	13
浅野浦支部	54
合 計	253

幼年消防クラブ (16団体)

勢理客保育園幼年消防クラブ	133
ハイジ保育園幼年消防クラブ	153
あいのその保育園幼年消防クラブ	159
広栄保育園幼年消防クラブ	133
たいよう保育園幼年消防クラブ	103
さつき保育園幼年消防クラブ	35
柿の実保育園幼年消防クラブ	113
牧港ひまわり保育園幼年消防クラブ	135
ありあけ保育園幼年消防クラブ	165
さみどり保育園幼年消防クラブ	99
内間みどり保育園幼年消防クラブ	104
宮城ヶ原保育所幼年消防クラブ	129
小湾保育所幼年消防クラブ	63
大平保育所幼年消防クラブ	131
内間保育所幼年消防クラブ	132
あおい保育園幼年消防クラブ	138
合 計	1925